

本日のつぶやき

—校長室から—

令和6年3月25日（月）

○修了式



月日が経つのは早いもので、令和5年度の修了式を迎えました。まずは、1年と5年の代表児童による作文発表を行いました。1年生からは、遠足やプールでの思い出が語られました。5年生からは、海事研修を通して、みんなで協力する大切さについての発表がありました。次に、修了証を各学年の代表児童に手渡しました。どの児童も凛々しい態度で受け取り、その学年が修了したことを感じていたようでした。そして、今年度最後の校歌を全員で元気よく歌いました。修了式後には、春休みの暮らしについての話がありました。新学期に新たな気持ちで登校してくることでしょう。我々教職員もその準備をしっかりと行っていきます。

令和5年度も無事終わることができました。これも保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございました。令和6年度もどうぞよろしくお願いいたします。(T)

令和6年3月21日（木）

○卒業式



令和5年度の卒業証書授与式を行いました。朝、数名の体調不良の連絡が入りましたが、式場には入れるということ聞いてほっとしました。臨機応変に対応していかななくてはならないことを職員で共通理解しました。ご来賓の参列も4年ぶりであり、いやが上にも緊張が高まりました。式が始まりました。卒業生は緊張していましたが、在校生はいつものように元気よく歌っていたので安心しました。証書授与では、卒業生のきびきびとした態度が光りました。体調不良の児童の中には、壇上で証書を受け取ることができた児童もいて、その頑張りに心の中で拍手を送りました。（授与できなかった児童にも式後に直接渡すことができました。）そして、呼びかけの言葉。在校生の歌や呼びかけ、卒業生の心のこもった言葉、歌が続き、すすり泣きの声も聞こえてきました。立派に巣立った卒業生の皆さん、千種小学校での思い出を胸に、大きく羽ばたいてほしいと願っています。(T)（写真は練習時の様子です。）

令和6年3月13日（水）

○地区児童会



本年度最後の地区児童会を行いました。中心となるのは、安全な登下校の仕方と新班長・副班長等のメンバーの確認についてでした。現班長を中心にして登校班ごとに今年度の反省を行いました。一列歩行はできているか、横断歩道の渡り方はどうか、あいさつはしっかりできているかなどについて話し合いました。できなかったことは今日の下校からがんばっていくことを確認しました。次に、新班長・副班長の確認を行いました。そして、メンバーと登下校時の並び方の確認を行いました。卒業生は班の最後尾からみんなが一列歩行をしているのかを確認する役になりました。早速、今日の一斉下校から新しい並び方をしました。先頭の班長が班員が並べているかを確認していました。運動場にかいた横断歩道を使って、横断の仕方を練習した

後、安全に気を付けて下校していきました。(T)

令和6年3月7日(木)

○新1年生体験入学



1年生は朝からそわそわしていました。来年度の1年生がやってくるからです。1校時が終わり、続々と新1年生が来ました。隣に座る新1年生を見て、1年生は緊張していました。会が始まりました。最初はクイズを行いました。千種小の先生や子どもの数をクイズにしていました。全問正解の新1年生は3名ほどでした。次に、校歌を歌いました。1年生は元気よく歌っていました。その次は、パソコンの画像機能を使ってのクイズでした。難しい問題にも「アユモドキです。」のように、新1年生は正解を答えることができていると感心しました。その次は紙芝居をしました。みんなで協力して掃除をしようというお話でした。そして、ランドセルを背負う体験を行いました。気に入ったランドセルを背負い、新1年生は嬉しそうでした。

最後は鉛筆を使う体験をして終わりました。とてもお行儀がいい新1年生でしたので、4月からが楽しみです。(T)

令和6年3月1日(金)

○6年生を送る会



児童会主催の6年生を送る会が体育館で開かれました。6年生の入場後は、各学年の出し物でした。1年生は、ペンダントのプレゼントを6年生にかけてあげていました。その後、歌を歌いました。2年生は、鍵盤ハーモニカの演奏と歌でおめでとうの気持ちを伝えていました。3年生は、文字の並べ替えクイズをしました。答えが6年生に関係することばかりなので、6年生は一生懸命考えていました。4年生は、寸劇を行いました。担任の先生の口真似が似ていたため、6年生は楽しんでいました。5年生は、ソーラン節を踊りました。迫力ある演技であり、全校児童が固唾をのんで見守りました。6年生からのお礼の出し物はクイズと楽しいダンスでした。あまりに楽しいので最後は全校で踊りました。全校の歌も体育館中に響きました。そして、6年生が体育館から去っていきました。今日の会は5年生が運営を



し、見事な会となりました。最後に、残った在校生で今後はみんなで頑張っていこうとシュプレヒコールをあげました。

(T)

令和6年2月22日(木)

○親子活動 —6年—



6年生は卒業まで1カ月を切りました。カウントダウンが始まっています。朝のあいさつ運動は、日に日に声が大きくなり、下級生のよき手本となっています。下級生の中には、あいさつ運動に加わる子どもも見かけるようになりました。今日は最後の参観日。親子活動でした。卒業式で使用する胸花を親子で制作しました。作り方はタブレットで動画をみながら行いました。



子どもたちは一生懸命取り組んでいました。でも、動画の内容を共有するために保護者の方が寄り添うようにしているからでしょうか、自分でできそうなところも保護者にしてもらっている光景が見られました。6年生もまだまだ子どもです。甘えたい面もあるのは当然です。

手早く完成することができ、胸につける練習もしたようです。卒業式の日には、胸花以上に華やいでいる子どもたちの顔が浮かんできました。(T)

令和6年2月21日(水)

○親切 —2年道徳—



「どんな親切をしてもらったことがありますか。」と宇垣先生。「並ぼうとしたら、『先に行っていていいよ。』と言ってくれました。」「タブレットで困っていたらやり方を教えてくれました。」



と子どもたちがどんどん発表していきました。「『ぐみの木と小鳥』を読んで親切について考えよう。」と先生。お話を先生が読んでいきました。「嵐の中、小鳥はどんなことを考えながら飛んでいったのでしょうか。」と先生。「雨と風がすごいな。」「りすさんはどんな調子なのかな。早く行きたい。」「りすさんのことが心配だ。」「絶対に届けるぞ。」とりすを気遣う小鳥の気持ちに迫りました。そして、親切にするためには、あきらめず、相手のことを考えて行動することが大切であることをまとめていきました。全員がみんなに親切にしていきたいとノートに書いて

ていました。(T)

令和6年2月8日(木)

○磁石につけよう —3年理科—



「磁石にどんなものが付きましたか。」と山本先生。「缶です。」「鉄です。」と子どもたちは前の時間の学習を振り返りました。そして、これから解決していく課題を確認し、磁石は離れていても鉄を引き付けるのかを考えていくことになりました。ほとんどの子どもが引き付けられると考えていましたが、遠くにすると引き付けられないという意見も発表されました。いよいよ実験です。「すごい。」「手品みたい。」と子どもたちの歓声が起こりました。磁石がひもで留められたクリップを引き付け、空中で静止しているからです。いろいろな方向で試した子どもたちは、磁石を遠ざけていきました。すると、すっと落ちてしまいました。また、下敷きや教科書をはさんでクリップが引き付けられるかを確認しました。教科書は4つほどしかつかなかったのが、下敷きは7つも8つも引き付けられました。子どもたちは、厚さに関係していることに気がきました。実験を通してたくさんの気づきがあった学習でした。(T)



令和6年2月7日(水)

○大きな数の計算 —1年算数—



学習問題を子どもたちが繰り返し読んでいました。そして、分かっていることに線を引いていきました。「式はどうなりますか。」と平井先生。「 $40 + 30$ です。」「『あわせて』だからたし算になりました。」と子どもたち。数え棒を出して、40と30を並べます。もちろん、10の束を使います。「10が4つと10が3つをあわせて10が7つ。」「だから、70です。」と



考えていきました。次に、ひき算の問題に取り組みました。「『たべると』だからひき算です。」「 $70 - 20$ です。」「10が7つから10が2つをとると、10が5つです。」「だから、50です。」と同じように考えていきました。何十の計算は、10の束で考えると、一桁の計算になることを理解していきました。(T)

令和6年2月1日(木)

○弱いロボットは必要? —5年国語—



子どもたちが、この単元で学習した『『弱いロボット』だからできること』『テクノロジーが見せる未来』の筆者の主張を確認しました。その主張が相反することに気が付いた子どもたちは、「不完全な弱いロボットは必要か。」という課題をもち、自分の考えをワークシートに書いていきました。班で意見交換をした後、発表していきました。「必要です。互いにかかわり合う必要があるからです。」「必要です。ロボットが強いと頼りすぎてしまうからです。」「必要ないです。技術は向上していくからです。」「必要ないです。便利な生活になるからです。」などと意見が続きました。そして、「強いロボットだと人間の仕事が減るとい意見になるほどと思いました。」「使い方を守らない場合は、大変なことになるのではないですか。」などと賛同



したり疑問を出したりして、考えを深めていきました。(T)

令和6年1月23日(火)

○避難訓練（地震）



元旦におきた北陸を襲った巨大地震では、甚大な被害が出ました。いつ地震が起こるのかわかりません。少しでも自分を守れるように被害が少なくなるようにと避難訓練を実施しました。緊急地震速報が校内に流れました。子どもたちは、揺れがおさまるまで机の下に隠れました。職員が安全を確認した後は、赤白帽をかぶって運動場に避難しました。火災の時はできるだけ



校舎から離れた場所に集合しましたが、今回は運動場の真ん中あたりに集まりました。風が強く気温も低いので子どもたちから「寒い。」との声が漏れていました。が、地震はいつ起きるか分かりません。ラジオを聞いていると津波警報が発令されているとの想定で、第2次避難場所に移動することになりました。場所の安全を確認した後、避難していきました。連合町内会

長さんが見守る中で訓練を行い、助言をいただきました。(T)

令和6年1月22日（月）

○千種小給食週間



今週は千種小の給食週間としています。今朝は給食委員会主催の給食集会在体育館で開かれました。委員会児童が今年のテーマ「バランスよく食べよう」を伝えた後は、給食担当の先生からの話を聞きました。学校給食は明治22年に始まり、メニューは「おにぎり、焼き魚、つけもの」だったそうです。今年はたつ年なので、「給食当番たつ人」「お皿ぴかぴかたつ人」になり



ましようという話でした。続いて、委員会児童が○×クイズをしました。「肉ばかりを食べると健康になる。」「野菜ばかりを食べると健康になる。」などと今年のテーマに沿った内容で、大切なことがしっかり確認できました。給食集会以外に、水曜日は給食に関する紙芝居を放送したり、木曜日は瀬戸学校給食センターの合田先生に来校していただき、お話を聞いたり

感謝状を渡したりする予定になっています。学校給食について考える一週間になるようにしていきたいです。(T)

令和6年1月17日（水）

○音楽



西館2階にいと3階から素敵なピアノの音が聞こえてきました。「アイドル」という曲をアレンジした演奏でした。今日から、4・5・6年生の音楽を受け持つことになった山本美保先生が自己紹介を兼ねて演奏していたのです。子ども達から大拍手が起こりました。次は、ピアノに合わせて校歌を歌いました。子どもたちはとても歌いやすそうでした。続いて、子ども



たちの自己紹介です。メトロノームに合わせて言葉のリズム作り、名前と好きなことを一人ずつ言っていました。その後、音符の復習をした子どもたちは、自己紹介で言ったリズムを音符にしていきました。「ゲーム」だったら「♪ ♪♪」、「サッカー」だったら「♪ ♪」と4拍子として音符に表していきました。「♪♪♪♪♪」（バドミントン）や「♪♪♪♪♪」（Youtube）のよう

に8分音符も使いこなしていました。(T)

令和6年1月11日（木）

○元気タイム



今日から元気タイムが始まりました。元気タイムとは、火・木曜日の業間時間に全校が運動場に出て、10分程度の縄跳びをします。火曜日は短縄、木曜日は長縄としています。子どもたちが運動場に出てきました。各クラスでグループに分かれて長縄を始めました。8の字跳びをしている学年が多かったですが、3年生は全員跳びをしていました。息を合わせて跳んでいます。縄を回す役の子どもも跳びやすいようにできるだけ大きく回していました。1年生は6年生とペアになり行っていました。「はい、行って。」と6年生が声をかけると1年生が長縄の中に入っていきます。通り過ぎるだけでもOKですが、中には跳ぶ子もいました。6年生がうまくリードしていたので、とても楽しそうでした。(T)

令和6年1月9日（火）

○始業式



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。令和6年が始まり、子どもたちの元気の声が学校に帰ってきました。今年の冬休みはちょっぴり長かったので、子どもたちもしっかり充電できたことでしょう。始業式は寒さが予想されたので、放送で行いました。子どもたちの様子を見ることはできませんでしたが、担任の先生よりしっかり話を聞いていたとの話を聞きました。始業式の中で、メジャーリーガーの大谷選手から届いたグローブを紹介しました。また、今日の業間に6年生から順にキャッチボールをしようと言ったところ、希望する6年生が集まりました。初めは興味津々でグローブを眺めたりカードを見たりしていましたが、グローブを手にはめ、キャッチボールを行いました。速いボールを投げたりうまくキャッチしたりする子どももいましたが、グローブのはめ方から教えてもらう子どももいました。和気あいあいとしているうちに時間が過ぎてしまいました。「明日も6年生だよ。」と伝えると喜んで教室へ戻って行きました。(T)

令和5年12月22日（金）

○終業式



早いもので、2学期の終業式の日を迎えました。終業式は体育館で全校そろって行う予定でしたが、低温が予想されたため、放送に切り替えて行いました。まずは代表児童による作文発表を行いました。2年生からは、「大変だったけど、九九を覚えることができました。」や「ほかほか言葉をしっかり使いました。」、「給食を残さず食べるようがんばりました。」などの内容がありました。4年生からは、「苦手だったけど、算数をがんばりました」や「文字を止め、はね、はらいに気を付けて書きました。」などの発表がありました。4人とも堂々とした態度で、とても立派でした。その後、校歌を歌ったり冬休みの暮らしについて話を聞いたりしました。2, 3校時には各教室で通知表を配付していただいたり、冬休みの宿題や生活について話

を聞いたりしていました。

光陰矢の如し。暑かった夏が終わったと思えば、あっという間に冬がきた感があった2学期。その中で子どもたちはできることを一生懸命に取り組んできました。卯（うさぎ）のように大きくジャンプはできなかったかもしれませんが、千種っ子は少しずつではありますが確実に成長してきています。来年は辰年。竜のごとく躍動する年になるようにしていきたいです。ご理解ご協力をありがとうございました。よいお年をお迎えください。(T)

令和5年12月21日(木)

○消防自動車がやってきた —1学年—



1年生の教室が騒がしくなりました。窓の外には、消防自動車が止まっているのです。今日は学校施設の消防点検をする為に消防署の方が来校していました。隣には、救急車も止まっているのが見え、子どもたちは大はしゃぎです。「それでは、球根の水やりに行きましょう。」と平井先生の粋な計らいで子どもたちは中庭に移動しました。球根の水やりと観察を済ませた子どもたちは、2台の周りに集まります。「このホースから水が出るんだね。」「このスイッチで出るのかな。」との会話が聞こえてきました。救急車の方では、子どもたちが背伸びをしたりジャンプをしたりしていました。正面から見ていた子どもが「カーテンが見えた。」「ベッドもあったよ。」と声をあげていました。思わぬハプニングに嬉しそうな1年生でした。(T)



令和5年12月15日(金)

○防犯教室 —低学年—



ALSOKより講師をお招きして、防犯教室を行いました。3校時の低学年は「いかのおすし」の話でした。子どもたちから「知っている」との声があがりました。講師の方からカードが配られ、当てはまる言葉をグループで確認していきました。「(ついて) いかない」と子どもたちが発表しました。「この人たちの中で、ついていってはいけない場合は手を挙げましょう。」と講師の方が写真を掲示しながら、指示しました。どの写真にも手が挙がりましたが、笑顔で優しそうな人のところでは、半分しか手が挙がりませんでした。もちろん間違いで、知らない人には優しそうでもついていってはいけないことを確認していきました。言葉で分かっているだけでは不十分で、低学年は具体的な場面で考える必要があります、その他に大声を出したり、すぐ

に逃げる練習をしたりしました。4校時の中学年は留守番の仕方について考えていきました。(T)

令和5年12月14日(木)

○防犯教室 —高学年—

KDDIより講師をお招きして、スマホ・ケータイ安全教室を行いました。まずは、スマホは通話だけでなく、SNSや動画、ゲームなどに使えて、とても便利なものだということを確認していきました。しかし、使い方によっては一生の傷になることがあることが伝えられました。子どもたちははっとしたようでした。それから、動画で3つの話を見ていきまし



た。1つ目は、「負けたくない」という話でした。「ゲームをいつまでもするのがよくなかった。」「親の許可をもらわずに、どんどん課金をしていったところがよくなかった。」と話を見終えた子どもが発表しました。2つ目の話は、「勘違い」という話でした。「どうしてそんなことをメールで伝えたのかを聞けばよかった。」「文字だけで判断してはいけません。」



と一言のメールがいじめに発展した例について考えていきました。3つ目は、「ネットで知り合った人」という話でした。ネットでやり取りをただけで友達なのか、いい人なのかということを考えさせられる話でした。最後に、困ったことは周りの大人に相談することが大切だと子どもたちに伝えて防犯教室を終えました。(T)

令和5年12月7日(木)

○朝ごはんを食べよう

—3年食育—



「Aさんは、お菓子の食べ過ぎで夜ご飯を食べず……。」と山本先生がお話をしています。「Aさんのどこがよくないでしょう。」と先生。「夜の11時半にご飯を食べるところです。」「ゲームをしていて12時半に寝たところ。」など、たくさんのよくないところを子どもたちは指摘しました。その中で、この時間は朝ごはんについて考えていくことになりました。瀬戸学校給食センター栄養教諭の合田先生が話をしてくださいました。朝ごはんには、頭に栄養がいき、



集中力がアップすること、体温が上がり活発に動くことができること、おなかが動き出し、うんこがすっきり出ることのよいことが3つあると教えてくださいました。子どもたちは納得顔です。そして、朝ごはんを食べるためには、早寝早起き、夕食は遅くならないことなどが大切

であることを確認していきました。ワークシートには、朝ごはんをしっかり食べたいと多くの子どもが書いていました。

(T)

令和5年12月6日(水)

○ふれあいペア活動



人権週間としてのふれあいペア活動。いつもとは少し様子が違っていました。体育館では、1年6年ペアがドッジボールをしていました。1年生対6年生です。コートをよく見ると、6年生側のコートが非常に狭く、また6年生は利き手では投げないというハンディーをつけていました。1年生の投げた球に当たる6年生が続出。うまく(意図的に?)当たっている6年生。1年生を思いやる姿がみられました。



運動場では、2年5年ペアが陣取りをしていました。元気な2年生は張り切って参加していました。5年生の動きはさすがですが、2年生も負けてはいませんでした。笑顔がたくさん見られました。



3年4年ペアはボール運びをしていました。2本の体育棒の間にボールを乗せて運びます。走り出すと落としてしまうチームが続出。声をかけ合う必要があり、チームの協力が問われていまし

た。(T)

令和5年12月4日(月)

○車いす体験

— 4 年総合 —



岡山市福祉協議会瀬戸分室の職員の方が講師となり、体育館で車いす体験を行いました。まずは、車いすのつくりについての説明がありました。そして、車いすを広げるところから体育館に設置したコースに沿っての動かし方までを実演してくださいました。子どもたちもグループに分かれて実践です。車いすを広げて、相手を乗せた後、足を足置きに乗せてブレーキを外して出発です。マットが敷いてあって少し段差があります。前輪を持ち上げるのに、レバーを足で押します。けれども、前輪はうまく持ち上がりません。何度も試みますが、うまくいきません。下に力かけるようにとのアドバイスで、何とか前輪が持ち上がり段差を上りました。しかし、マット上は力が必要で、前にタイヤが転がってくれません。四苦八苦しながら進み、スラロームをして終了しました。車いすの大変さが体験できたようでした。(T)

令和5年12月4日(月)

○千種小人権週間



今週は千種小人権週間としています。今朝は体育館で運営委員会が中心となった人権集会を行いました。はじめに、人権週間の期間やその意義について説明をしていきました。その中で「ほかほか言葉」については具体的な言葉を提示していきました。聞いている子どもたちに分かりやすかったようでした。取組としては、2回のふれあいペア活動を充実したものにしていこうと呼びかけていました。また、人権標語を作って人権意識を高めようと呼びかけていました。3年生教室では、1校時に人権標語の作成を行っていました。思いやり・ありがとう・なかよく・助け合い…と標語に入りそうな言葉が板書されていました。どんな標語ができたでしょうか。明日の参観日に掲示しますので、みてやってください。(T)



令和5年11月28日(火)

○チューリップ栽培



業間時間に、瀬戸税務署や瀬戸法人会の方々が5名本校を訪れました。税に関する絵葉書コンクール表彰式を行うためです。6年生の希望者が応募した結果、入選1名、税務署長賞1名が選ばれました。校長室で、瀬戸税務署長から賞状と副賞を手渡されました。子どもたちは嬉しそうでした。校内でも、終業式の際に全校児童の前で紹介する予定です。



5校時には、2年生がチューリップの栽培に出かけました。畑に着くともう畝の準備を地域の方々が整えてくださっていました。子どもたちは、球根を向きに気を付けながら植えていきました。にぎりこぶし1個分程度間をあけて植えていきました。地域の方も手伝ってくださったおかげで、何とか全部植えることができました。きれいな花が咲くのが楽しみです。(T)

令和5年11月21日(火)

○あお鳩の杜訪問

— 4 年 —



4年生が、千種小学校近くにある特別養護老人ホーム「あお鳩の杜」を訪問しました。目的は入居者の方々との交流です。花絆運動として別のホームに行きますが、千種小としては初めて訪問するホームですので、子どもたちはかなり緊張していました。着くと初めの言葉を伝えた後、早速交流開始です。入居者の方へ子どもたちは向かいましたが、少し戸惑っている様子。



「こんにちは。私は〇〇です。」とあいさつの声が聞こえてきました。「ぼくはカレーが好きですが、どんな食べ物が好きですか。」と会話を始めました。入居者の方からは「かわいいね。何年生かな。」「しっかり勉強をしているのかな。」と尋ねられていきました。肩たたきをする子どもも見られるようになりました。車いすを押して話をする子どももいました。だんだんと

打ち解けていきました。帰りがけには「また行きたいな。」との声が聞こえてきました。ホームの職員の皆様には大変お世話になりました。(T)

令和5年11月21日(火)

〇ちくさフェスティバル

—1年—



1年生が、千種認定こども園の年長さんを招待して、ちくさフェスティバルを開きました。1年生は、年長さんが来るのを今か今かと心待ちにしていました。年長さんが来ると、プログラムが始まりました、まずは、はじめの言葉です。代表の子どもが堂々と歓迎の内容を伝えました。次は、お店紹介でした。全部で6店舗ありました。担当する子どもたちが紹介しました。



そして、いよいよお店めぐりの開始です。迷路のお店では、年長さんがしていくのを見守って景品を渡していました。やじろべえのお店では、1年生が手本を見せていました。まといれのお店では、方法を上手に説明していました。松ぼっくりけん玉のお店では、うまくできた年長さんに拍手をしていました。どんぐりコースターのお店では、ゴールに行くように手助けをして

いました。宝探しのお店では、探し出すまで根気よく待っていました。年長さんは目をキラキラと輝かせて楽しんでいました。1年生は、年長さんが喜ぶのを見てうれしそうでした。成長を感じた1年生でした。(T)

令和5年11月16日(木)

〇せんせいロボット

—5年—



村田製作所の方が15名来校してくださり、プログラミングの学習を行っていただきました。人間と違って、ロボットは一つ一つ命令をしていかないと動かないことを確認した後、先生ロボットの顔を制作してロボットを完成させました。そして、A地点からB地点までのプログラムを作り、送信して実行させてみました。うまくいかなかったグループもありましたが、要領は理解したようでした。次には、曲がって進むプログラムに挑戦しました。全グループがうまく



いきました。だんだんと難しくなっていきます。今度は、壁があり、その間にはロープが渡してある所を進ませました。「しゃがむ」命令まではよかったのですが、ロープの真下で立ってしまいロープにあたってしまうグループが続出しました。でも、子どもたちはすぐに修正し

てうまく行かせることができました。その後、箱を運んだりロボットにあいさつや腕立て伏せをさせたりするプログラムに挑戦し、成功させていきました。楽しく「論理的に考える」力を培うプログラミングの学習に取り組むことができました。村田製作所の方々、ありがとうございました。(T)

令和5年11月15日(水)

○教育相談週間



今週は千種小読書習慣であると同時に、教育相談週間でもあります。掃除時間を短縮して昼休みの時間に行っています。1人5分程度の時間になりますが、担任と子どもとが二人で話せる貴重な時間です。「何をしている時が楽しいですか。」「今悩んでいることはありますか。」など担任が質問したり、子どもが話したいことを自由に話したりして過ごしているようです。その



間、教室に残っている子どもは、10分間読書をした後は、読書を続けてもいいし学習に取り組んでもよいことになっています。それぞれが図書館で借りた本を読んだり、学級文庫の本を選んだりして静かに過ごしています。10分後には、自主学習をはじめる子どもも多く見かけました。(T)

令和5年11月14日(火)

○千種小読書週間



今日から24日までを千種小読書週間としています。その間に、様々な取組を行いますが、今朝は図書委員がテレビ放送でそのことを紹介しました。まずは、イラストコンクールについてです。11月2日までに募集したイラストを図書館に掲示しているそうです。その中で、しおりにしてもらいたいイラストに投票をするように呼びかけていました。次に、図書宝くじについてです。図書の時間に本を返却したり選定図書のクイズに答えたりすると宝くじ券がもらえるそうです。その宝くじ券にほしい景品の番号を書いて封筒に入れます。12月4日に図書委員会で抽選をするそうです。最後は、紙芝居の読み聞かせです。朝読書の時間に、下学年に図書委員が読み聞かせをしてくれるそうです。いろいろな企画があり、楽しい読書週間です。

しっかり、本が読めるといいですね。(T)

令和5年11月11日(土)

○音楽発表会



音楽発表会の当日。子どもたちは朝から張り切って学校にやってきました。保護者の方も開場時刻までには大勢が来校されました。会場に入った子どもたちはかなり緊張しているように見えました。しかし、発表が始まるとそんな心配は無用でした。練習の内容、いや、それ以上の出来栄でした。呼びかけは会場中に響き渡る大きさで、歌は気持ちがこもっていたし、合奏も指揮を見ていたので音がうまく合わさっていました。十分成果を発表することができ、満足そうに会場を後にしていきました。音楽発表会は大成功に終わりました。

最後の片付けですが、ご協力をお願いしたところ、大勢の保護者の方が楽器を3階の音楽室に進んで運んでくださり、無事終えることができました。ありがとうございました。(T)

令和5年11月9日(木)

○職場体験



11月7日より3日間、瀬戸中学校の生徒3人が職場体験として千種小にやってきました。初日は、ドキドキしていた3人でしたが、次第に子どもたちと打ち解け、困っていたら教えたり一緒に遊んだりするようになりました。最終日の今日の5校時には、6年生に向けて、中学校生活について発表をしました。まずは、主な行事です。校外学習の行先や学校行事の内容などについて説明をしました。6年生は熱心にメモを取っていました。次に、学校生活や部活動についてでした。中学生になると外遊びをしなくなることに6年生が一番驚いていました。そして、勉強についてです。教科のことやテストのあり方について説明をしていきました。最後に、質問を受けました。中には答えにくいものもありましたが、丁寧に答えていきました。無事、職場体験を終えた3人は、堂々とした態度で千種小を後にしました。(T)



無事、職場体験を終えた3人は、堂々とした態度で千種小を後にしました。(T)

令和5年11月8日(水)

○プレ音楽発表会



いよいよ土曜日が音楽発表会となりました。どの学年の練習も力が入っています。今日は、その練習も兼ねてプレ音楽発表会を行いました。昨年度までは、全校が体育館に入ることができませんでしたが、今年度からはできるようになり、全校の前での発表となりました。子どもたちの大半は緊張しているように見えました。ですから、動きがぎこちなかったり戸惑っていたりする場面を見かけましたが、音楽はほぼ完成していました。今日の反省を生かして残り2日間を大切にしながらさらにパワーアップしていくことでしょう。発表会は本年度より人数制限を設けておりませんので、ご家族そろってお越しください。なお、3部制にしておりますので、開始時刻等にご注意ください。(T)



令和5年11月7日(火)

○海を陸地に

—4年社会—



「どうして海を陸地にしたのか予想してみよう。」と宮本先生。「住む場所がなくなったから。」「人口が増えたから。」「海があると移動が大変だから。」と子どもたち。はっきりしないので、調べていくことになりました。まずは、航空写真を見て気が付いたことを発表していききました。「田がいっぱいあります。」「家や建物もあります。」「グラウンドもあります。」と土地の様子をとらえていききました。次に、年代ごとに海が土地になっていく地図を見ながら考えました。「江戸時代に陸地にしたところが多い。」「だんだん陸地になっていきました。」「海がどんどんなくなりました。」と。そして、航空写真の場所を地図上で確認していくと、「田や建物などを増やすために干拓を行ってきた。」と気が付き、まとめていききました。(T)



令和5年11月2日(木)

○海の命 — 6年国語 —



物語教材「海の命」の学習もクライマックスに入っています。今日の時間は、主人公の太一が興奮しながらも永遠にその場にいられる気になった理由を見つけていきます。まずは、興奮しているところを発表していききます。「『追い求めているうちに』から分かります。」「『ゆうに150キロを超えている』から探していたものだと思っています。」「『父を破った瀬の主かもしれない』のところから復讐ができると思っています。」と太一は興奮していることがはっきりしました。次に、永遠にここにいることができそうということは、すごくうれしくて心地よいという太一の心情を子どもたちは理解していききました。「刃物のような歯」「ひとみは黒い真珠のよう」「くちびるは膨らんでいて太い」などの描写から、間違いなく夢が実現しそうだと考えている太一の気持ちを想像していききました。次の時間は、太一のとった行動を考えていききます。(T)



令和5年10月31日(火)

○稲刈り — 5年 —



6月13日に田植えをした稲を刈りに5年生が出かけました。田に着くと立派な穂がたくさんなっていました。地域の方が草抜きや水の管理などを行ってくださったからです。鎌の使い方を教えていただいた子どもたちは、田に入って稲刈りを始めました。初めは一束をつかんで鎌をひきながら刈り、田の横に置いていましたが、慣れてくると一度に何束も刈ることができていました。子どもたちは夢中で刈りましたが、それでも田の1/10も刈れていませんでした。仕上げは、コンバインで刈っていききました。見る間に稲がなくなっていきました。子どもたちは機械の動きを目で一生懸命追いました。そして、「機械はすごい。」とだれとかれとなくつぶやいていました。最後に脱穀した米をトラックに移していくところまで見学しました。貴重な



体験をさせていただいた地域の方に感謝申し上げます。さらに、収穫したコメを学校に届けてくださるそうなので、子どもたちも喜ぶことでしょう。ありがとうございます。(T)

令和5年10月26日(木)

○キャンプファイヤー

—4年—



4年生が山の学校へ元気に出発していきました。天気もよく、予定通り行事ができたようです。夜には、同宿の平福小学校の子ども達と火を囲んで楽しい時間を過ごしました。千種小学校の出し物は、運動会で踊った「レッツ！ビート！」でした。リズムに乗って元気よく踊りました。平福小学校からは手拍子が起こり、盛り上がりました。平福小学校の出し物は「ソーラン節」でした。力強く踊りました。千種小学校からは「どっこいしょ、どっこいしょ。」「ソーラン、ソーラン」のかけ声を送り、会場が一体となりました。そして、ゲームを通して交流をしました。あっという間の時間でしたが、火が燃え尽きてしまい、終わりにになりました。上空を飛行機が飛んでいましたが、誰一人気にすることもなく、ファイヤーを楽しんでいました。

(T)

令和5年10月25日(水)

○アサガク防犯教室

—高学年—



高学年対象のアサガク防犯教室を開きました。5年生教室では、知らない人に声をかけられた時の対応について考えていきました。「『ゲームができるからおいで。』と言われたらどうしますか。」と安全安心NWの方が尋ねます。「『ゲームはしない。』と言います。」「知らない顔をして逃げます。」などと子どもたちが答えました。そして、「いかのおすし」の確認をしていきました。6年生教室では、最高学年の自覚について話をしてくださいました。「下級生のお手本となっていると思う人？」と安全安心NWの方が尋ねます。だれも手が挙がりません。それでもあいさつをしたり止まってくれた車にお礼をいったりすることは頑張っています。目標が高いということでしょうか。その後防犯の話をしてくださいました。最後に、全校の子どもから

お礼状を渡して会が終わりました。(T)

令和5年10月24日(火)

○表現運動

—6年体育—



「あんたがったどっこさ、肥後さ……」子どもたちが歌いながら体を動かしています。ペアで相手の動きに合わせて、楽しそうに踊っていきました。次に、グループでスポーツの動きを表現していきました。「ボウリング、最初のピンが吹っ飛んだ、ドカーン…」の先生のナレーションに合わせて動きます。「ボクシング、相手をねらって、ビュッ、ビュッ…やったあ。勝ったあ。」と喜びも大きな動きで表しました。どのような動きがもっと必要かについて振り返りをした後は、カルタを使って、さらにいろいろなスポーツを表現していきました。「すもう」二人が組み合っています。力が入ります。周りには観客がいます。応援にも力が入ります。「綱引き」お互い引っ張り合っています。前に行ったり後ろに行ったりなかなかの激戦です。

旗を持った応援団長も力が入ります。子どもたちは、スポーツの世界を体を使って表現し、楽しんでいました。(T)

令和5年10月23日(月)

○三谷公園



「万の富を探す会」の方が来校し、朝の時間に子どもたちに、自作の紙芝居をしてくださいました。題材は、三谷公園です。本校児童が作った「みざる・きかざる・いわざる」のお面をつけて、雰囲気を出しながら、読んでくださいました。太鼓や拍子木も活用して、効果音もばっちりでした。まずは、三谷公園ができるまでの歴史を分かりやすく説明してくださいました。



三谷公園の辺りが高瀬舟の難所になっていたのは驚きました。今とはかなり違うようです。また、お殿様が狩りに来たり、内田百間の碑が立ててあったりすることも絵で分かりやすく伝えられました。岡山国体の火を起こすのに使った石もここから産出されたそうです。今年は4年ぶりに「もみじ祭り」が開催されます。楽しみです。ね。(T)

令和5年10月18日(水)

○避難訓練



「リー————ン。」非常ベルが業間時間に鳴り響きます。外で遊んでいた子どもも気が付いたようで、動きを止めます。「避難訓練。…理科室より火が出ています。…避難開始。」子どもたちが動き始めます。運動場にいた子どもたちは学年の看板の前に素早く移動します。校舎内にいた子どもは、校門付近のアスファルト部分までは歩いて移動し、運動場の土の部分になっ



たら小走りをします。各学年が整列しました。今日の避難訓練は、休み時間ということで自分で考えて行動することが大切でしたが、ほとんどの子どもがきちんとできていました。しかし、話をしていた子どもがいたのが残念でした。実際の火事の場合はいろいろなことが想定されるので、指示が通りやすいようにしていかななくてはなりません。今後の反省材料です。(T)

令和5年10月17日(火)

○体の成長

—4年保健—



「体が大きくなるためには、どんなことが必要ですか。」と宮本先生。「牛乳を飲むことです。」「ビタミンがいます。」「運動をします。」「よく寝ることも大切です。」などと子どもたち。これらを「食事」「運動」「睡眠」「休養」と分類して、それぞれについて考えていくことになりました。まずは、運動。「骨が強くなります。」「筋肉が付きます。」「心臓が強くなります。」と考えていきました。次に食事。このことは、瀬戸学校給食センターの栄養士の合田先生がお話をしてくださいました。特に大切な栄養素は「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミン」であり、それぞれ筋肉や血などの体のもとになる、骨や歯のもとになる、体の調子を整える役目があることを子どもたちは聞いていきました。そして、睡眠や休養の大切さについても



考えていきました。(T)

令和5年10月12日(木) 13日(金)

○海の学校

—5年—



5年生が海の学校へ出かけていきました。天気もよく、空は晴れ渡っていました。最初の活動はカッター学習です。まずは、カッターを海へ押し出しました。少し持ち上げるようにして運びましたが、かなり重そうでした。そして、カッターに乗り込みました。オールを使い方を教えていただき、漕ぎましたが、思うように進みません。声を出しながらタイミングを合わせると進みだしました。沖の方へ漕ぎ出すことができました。浜辺に帰ってきた子どもたちの様子は疲労が見えながらも満足そうな表情でした。次の活動は、砂の芸術でした。グループで協力しながら砂で作品を作りました。すぐに崩れてしなうなど難しさを体験しながらも作品を完成させ、記念写真を撮りました。次の日は、地引き網の活動をしました。船で沖に網を置き、みんなで力いっぱい引いて魚を獲りました。かなりのごみも混ざっていましたが、収穫はあったようでした。獲った魚は海の学校の先生が紹介してくださいました。最後の活動は、海洋博物館見学でした。いろいろな種類の魚をみて、楽しんでいました。あっという間の2日間でしたが、子どもたちはたくましくなったように感じました。(T)

令和5年10月11日(水)

○いもほり

—2年—



「さつまいもは、ひげが出ていて根が太ったもので、茎が太るジャガイモとは違います。」と高草さんが子どもたちに語りかけました。高草さんは、地域の方で、学級園の手入れをしているもを育ててくださった方です。手袋をして早速いもほりの開始です。いもを傷つけないように回りの土をかいていきます。「ああ、大きいぞ。」「ひげを引っ張ってもいいかな。」「取れたよ。」子どもたちは夢中で掘り進めていきました。収穫したいもは、シートの上に並べていきます。乾燥させてみんなで分けます。あっという間にたくさんのいもが並べられました。どれもおいしそうです。「やきいもにします。」「ポテトチップにしたいな。」「お汁に入りたいよ。」と思いつきに食べ方を子どもたちは考えていました。「高草さん、ありがとうございました。」

と最後に感謝の気持ちを伝えました。(T)

令和5年10月10日(火)

○アサガク防犯教室

—中学年—



4年生教室。「このサルは何を意味しているのか分かるかな。」と廣直会長が子どもたちに尋ねます。子どもたちはわからない様子です。「『見ざる聞かざる言わざる』です。でも安全に過ごすためにはその反対が大切です。」「しっかり見て、聞いて、こまったことがあればはっきり言いましょう。」と防犯意識や交通安全意識を高める話を続けてしてくださいました。3年生教室では、「どこが安全かな、危険かな。」と国定会長が子どもたちに尋ねました。「(ガードレールがあるので) 囲ってあって安全です。」「白い線しかないから、車が出てきそうです。」「自転車が通ると危ないです。」と子どもたちが答えていきました。「これは知っていますか。」と国

定会長。「不審者が出た時に助けてもらうところです。」「危ないときに逃げるところです。」と子ども 110 番のコーンの意味について確認もしました。子どもたちの安全意識が高まったようでした。(T)

令和5年10月6日(金)

○修学旅行 その2 —6年—



2日目は、ホテルを7時20分に出発し、清水寺へ向かいました。早く着いたので駐車場には余裕がありました。坂を上っていき、京都市内を一望しました。舞台上で写真撮影もしました。階段を下りて、音羽の滝の水を飲みました。一番人気は、「健康の水」で「学問の水」や「恋愛の水」を飲む子どももいました。次に、大徳寺大仙院へ行きました。ここでは、座禅体験を行いました。自分から願って警策に打たれる子どももいました。25分があっという間に過ぎました。和尚さんの楽しいお話を聞いた後は、抹茶をいただきました。抹茶を飲むときにいただいたお菓子を口に入れると

「まじ、うまい。」「もっと欲しい。」という声があがりました。そして、おいしく抹茶をいただきました。次は、金閣寺に行きました。「きれい。」「すごい。」とピカピカの金閣を見ての感想が口をついて出ていました。最後は、子どもたちは一番楽しみにしていた映画村です。アトラクションを楽しんだりおみやげを買ったりして過ごし、あっという間に集合時刻になりました。バスの中では雨が降りましたが、見学場所では傘が必要なく、天気にも恵まれた旅行となりました。子どもたちは、随所に係活動を通して活躍し、主体性も見られた旅行でした。たくさんの思い出を抱えて学校に無事到着しました。(T)

令和5年10月5日(木)

○修学旅行 その1 —6年—



6年生が修学旅行に行きました。朝6時45分学校集合といつもより早かったですが、子どもたちは元気に集まりました。そして、見送りの保護者にあいさつをしてバスで出発しました。最初の見学場所は法隆寺でした。五重塔をよく見ると屋根が6つありましたが、後の時代に付け足されたことを聞いて納得していました。そして、宝物館を見学して昼食を食べた後、奈良公園に向かいました。子どもたちは鹿が気になって仕方ありませんでしたが、南大門付近で写真を撮って大仏殿に向かいました。「大きい。」と多くの子どもから感嘆の声が出ました。想像はしていたのですが、それ以上の大きさだったようです。大仏殿を出た後で、ウォークラリーを行いました。チェックポイントとなる所で写真を撮りながら、集合場所に向かいました。ところが、集合時刻を過ぎても現れない班がありました。搜索すると、南大門の近くにいました。周りの人に尋ねたようでしたが、道が分からなかったそうです。自分たちの力で何とかしようと頑張っていました。みんなと合流した後は、鹿せんべいをあげておみやげを買いました。奈良公園を後にして、次は平等院へ向かいました。宝物館で鳳凰をじっくり見た後は、建物を見ました。仏像の顔は見れませんでした。翼を広げた鳥のように思えたようでした。そして見学が終わり、ホテルへ向かいました。ホテルでは、狂言を鑑賞しまし

た。子どもたちは昔のお笑いに浸っていました。(T)

令和5年9月29日(金)

○やさいパワー —2年学活—



「これはどんな野菜でしょう。」と宇垣先生が切り口の写真を見せながら尋ねました。「かぼちゃです。」「にんじんです。」「なすびです。」子どもたちは野菜のことを知っているようです。ですが、給食の残菜の写真を見ると野菜が多く残っていました。そこで、この時間は野菜のパワーについて考えていくことになりました。「健康にいい。」「大きくなる。」「病気にならない。」「……子どもたちが考えたことを発表しました。よく知っているようです。さらに詳しく知るために、瀬戸学校給食センター栄養士の合田先生から、話を聞くことになりました。野菜には「からだぐんぐんパワー」「かぜバイバイパワー」「おはだつやつやパワー」「おなかすつきりパワー」があり、それぞれに当てはまる野菜を教えてくださいました。「野菜をたくさん食べたいです。」「いろいろな野菜を食べていきます。」「きれいな野菜も食べていきます。」などの感想が聞かれました。

(T)

令和5年9月27日(水)

○伝え方 —6年国語—



港先生が重そうに箱を持っています。「ちょっといいですか。箱をお持ちしましょうか。」と代表児童が話しかけました。先生は知らない人と設定していたようで、丁寧な言葉遣いをしていました。このように、知らない人に話しかける場合の前置きの言葉や文末の使い方について考えていく学習のようです。最初に各班で考えた前置きの言葉は「ちょっといいですか。」「すみません。」「荷物が重そうですが。」でした。文末は「お持ちしましょうか。」「持ちますよ。」



「お手伝いしましょうか。」でした。これらの言い方を見て、思いが伝わる言い方を再度班で話し合いました。「大丈夫ですか。」「重そうですが。」とさらに相手を気遣う言い方が発表されました。「お持ちしますよ。」「お手伝いさせてください。」より積極的に行動したいという思い

が伝わる言い方が発表されました。言い方、伝え方はとても難しいですが、相手のことをしっかり考えるとよいことに子どもたちは気付いたようでした。(T)

令和5年9月25日(月)

○学校支援ボランティア



学校では、教職員以外にも子どもたちの教育に多くの方に携わっていただいています。コロナ禍では行うことができなかった学校支援ボランティアの方々による支援活動もその一つです。2学期より、家庭科のミシンを使う活動において、保護者の方や地域の方に呼びかけたところ、数名の方が参加してくださっています。今日は1, 2校時に5年生のエプロン制作の支援にボランティアの方が来校くださいました。「先生、来てください。」「糸がもつれました。」「やり方が分かりません。」「糸を通す順番が分からなくなりました。」とSOSを発信する子どもたちが大勢います。「どうなったのかな。」「ちょっと見せて。」「ここからするといいよ。」と温かいアドバイスともに、一緒に作業をしてくださいます。子どもたちは、安心して活動を続けることができました。担当の教員だけではなかなか細かい支援ができません。ボランティアの方に感謝申し上げます。もし、ボランティアをしてくださる方がいましたら、千種小学校教頭まで連絡をください。よろしくお願いいたします。(T)



令和5年9月22日(金)

○あまりのあるわり算 —3年算教—



「式はどうなりますか。」と山本先生。「 $35 \div 4$ です。」「わり算なのは4人ずつとなっているからです。」と子どもたち。式の答えを確認した後、「答えは8あまり3でいいですか。」と先生。「ダメー。」と全員の声。「『何きゃくいりますか』だから、違います。」「では、答えは8きゃくでいいですか。」と再び先生が尋ねると困った表情の子どもたち。そこで、図をかいて、余りをどうすればよいのかを考えていくことにしました。ノートにそれぞれの考えを書いていきました。そして、隣の子とも意見の交換をしました。「まず、 $4 \times 8 = 32$ 。」「次に、 $35 \div 8$ は8あまり3。」「最後に、3人すわらないといけないので、もう1きゃくいるから、 $8 + 1 = 9$ 。」と考え方を整理していきました。「どうしてもう1きゃくいるのかな。」と先生が尋ねると「みんなすわらないといけないから。」と問題文に着目することができました。そして、適応問題に取り組んでいきました。(T)



令和5年9月21日(木)

○朝の出来事



今朝、校門から少し入ったアスファルトの上でしゃがんでいる1年生がいました。車が入ってくることもあるので、高学年児童が校舎内に入ろうと呼びかけていました。1年生が何をしているのかをみると、カマキリを花壇の方へ移動させようと手で追っていたのです。車が来るとカマキリの方がもっと危険です。優しい気持ちからの行動だったのです。カマキリを手で

そっと包んで花壇の方へ逃がしてやると納得して教室へ向かいました。高学年児童も辛抱強く待っていました。朝から、すがすがしい気持ちになりました。(T)

令和5年9月20日(水)

○ふれあいタイム



毎週水曜日の給食後は、掃除時間と昼休みを使って、ふれあいタイム（クラス遊びタイム）を実施しています。今日は午前中に大雨が降り、運動場が使用できなくなりました。さぞ、子どもたちががっかりしているのではないかとみると、校舎内で楽しく過ごしていました。



「あー危なかった。」「残念だ。」と歓声が聞こえてきました。1年生は、オープンスペースでハンカチ落としをしていました。6年生教室は静かでした。係の子どもが上手に進行をして「Missing Game」をしていました。これは、廊下で待機した代表者が、台の下に隠れた人を当てるゲームです。他の人たちは、席を自由に動いて隠れた人を分かりにくくします。それでもさすが6年生。考えて言い当てていました。運よく体育館が割り当てられた2年生は、仲良くドッジボールをしていました。子どもたちの生き生きとした姿が見られました。(T)

令和5年9月19日（火）

○消防署見学 — 3年社会 —



2時間目の半ば過ぎの時刻に3年生が学校に帰ってきました。朝から3年生は東消防署瀬戸出張所へ見学に行かせていただいていた。どの子どもも満ち足りた表情でした。子どもたちの見学メモをみました。「消防署の人は24時間いることが分かった。」「仕事によって服の色が違い、自分の服は自分で整理している。」「火を通さない服を着ている。」「ホースから水を出すと重くてびっくりした。」「女の人の消防士もいる。」「いろいろな消防署の人と交流している。」「バッジのようなものに星が付いていて、偉い人には星がたくさんある。」「お弁当は自分で持ってきている。」「消防車の色は国によって違う。」など、たくさんの学習ができていました。これから、どのようにまとめていくのが楽しみです。(T)



令和5年9月15日（金）

○いろいろ考えて — 2年算数 —



「子どもは何人いましたか。」と宇垣先生。「10人です。」「2人来ました。」「6人来ました。」と分かっていることを確認しました。そして、子どもが何人になったかをいろいろに考えていくことになりました。「 $10 + 2 = 12$ $12 + 6 = 18$ です。」「2人来て、6人来たからたしました。」と1つの考えが発表されました。子どもたちは納得の表情です。「他の考えはありましたか。」と先生。「 $2 + 6 = 8$ $10 + 8 = 18$ です。」との考えが出されました。しかし、式の意味がはっきりしないので、近くの友達と話し合う時間が設定されました。話し合うとはっきりしたようです。「 $2 + 6$ の8は来た人の数です。」「8人来たから18人になります。」と説明できました。来た人をまとめたので「まとめて」という名前にし、先に出された考えは順番に



たしている。「じゅんに」という名前にしました。そして、その2つの方法で練習問題を解いていきました。(T)

令和5年9月14日（木）

○好きなこと、好きでないこと — 3年外国語活動 —



「red」「red」「I like red」「orange」「orange」「I like orange」……子どもたちが楽しそうに歌っていました。この時間は好きな物と好きではない物を言えるようになる学習をするようです。「I like blue.」「I don't like gray.」モートン先生が子ども達に伝えます。子どもたちは、モートン先生の後に続いて英語を発音する練習をします。何回かすると子どもたちも慣れてきたようです。「色以外にも言えるよ。」と山崎先生。「I like soccer.」「I don't like swimming.」とスポーツのことを言ったり、「I like tempura.」「I like natto.」と食べ物のことを言ったりしました。担任の先生方のビデオも見ました。「Hello. My name is Yamamoto. I like blue. I don't like black.」…先生方のことが聞けて、子どもたちは大喜びをしていました。そうしていくうち

に、子どもたちは好きな物、好きでない物が言えるようになっていました。(T)

令和5年9月12日(火)

○非行防止教室 —高学年—



赤磐署より生活安全課の方にお越しいただき、高学年対象の非行防止教室を開きました。これから中学生になっていく子ども達に向けての話でした。まずは、いじめがどんな犯罪になるのかを具体的に学習していきました。万引きは「窃盗罪」であり、暴力で相手にけがをさせると「傷害罪」となり、それぞれの刑が科されること等の話を聞いていきました。ネットいじめについて



についても同様に学習しました。特に、文字で伝えることに関しては、意味のとりちがいからけんかになったりいじめにつながったりすることがあるので注意するようにと話がありました。実際に犯罪を犯すとどうなるのかについての話もありました。警察で取り調べを受けたり厳重注意をされたりした後は、保護者等の連絡して迎えに来てもらったり、家庭裁判所に送られたり

ります。児童相談所に預けられることもあるそうです。犯罪を犯すと、どんな言い訳も通用しません。ですから、子どもたちは、いじめをすることは犯罪につながり、絶対にしてはいけないことだと感じたようでした。(T)

令和5年9月11日(月)

○アサガク防犯教室 —低学年—



朝の時間を使って、低学年児童対象に地域の防犯ボランティア（見守り隊）の方に防犯教室を行っていただきました。見守り隊の方が教室に入ってくられると、子どもたちも少し緊張しているように見えました。あいさつを元気よくした後は、見守り隊の方のお話を聞きました。広がらずに1列で歩かないと危ないこと、交差点では止まって左右を確認することなど、交通安全について低学年にとっても分かりやすく話をしてくださいました。また、黄色のコーンを提示して、子どもたちに何の印かを尋ねました。子どもたちは「子ども110番」であり、不審者が出た時にはその家の人に逃げ込むことのできることを発表していきました。いつもとは



違う先生に教えていただき、子どもたちは熱心に話を聞いていました。地域の方に見守って

いただいていることも感じたようでした。(T)

令和5年9月8日（金）

○アユモドキの放流

—5年—



いよいよアユモドキを放流する日がやってきました。6月13日に人工ふ化に取り組み、生まれたアユモドキのお世話をしてきた子どもたちは、キリンビール岡山工場に出かけました。そして、そのビオトープ（池）に放流していきます。このビオトープでは、アユモドキの稚魚が初めて見つかったといううれしい報告がありました。そこで、今年度は昨年度別に育てていたアユモドキを放流することになりました。アユモドキが驚かないように、少しずつ容器に池の水を入れて慣れさせ、ゆっくりと傾けていきました。アユモドキはすぐにはなくなってしまいましたが、子どもたちは名残惜しそうに池を見つめていました。子どもたちが放流したアユモドキも大きくなって親となり、子孫を残してくれるよう願うばかりです。アユモドキを通して

子どもたちが学習したことはこれからまとめていくようです。楽しみです。(T)

令和5年9月7日（木）

○わり算の筆算

—4年算数—



「まずは何を考えますか。」と宮本先生。9646÷26を計算していくようです。「答えが何けたになるのかを考えます。」と子どもたち。わられる数の数字を隠していきます。「9では割れません。」「96では割れます。」「だから、答えは3ケタになります。」と子どもたちは考えていきました。「96÷26の見当をたてよう。」と先生。「一の位が0として、90÷20。」「0をとってしまおうと、9÷2。」「4をたてればいいんだ。」と気が付いた子どもたち。実際に4をたてて計算してみると104となってしまうひき算ができないので、3を立てて計算してみるとうまくいきました。「次は引きます。」「その次はおろします。」と計算の仕方を確認しながら進めていきました。そして、それを繰り返すことで、商が371となりました。「何回も計算しないと行けない。」「大変だった。」とのつぶやきが聞こえてきました。繰り返し練習して慣れていきましょうね。(T)

令和5年9月6日（水）

○参観日



子どもたちは朝から張り切っていました。おうちの方が見に来てくれるのがとてもうれしいようでした。1年生は算数のたし算の学習でした。「『あわせて』があるからたし算です。」「『ふやすと』『いれると』もたし算です。」と発表していました。2年生は国語で反対の意味の言葉の学習でした。「明るい」「暗い」「広い」「せまい」…たくさん集めていました。3年生は理科で生き物のすみかについて考えていました。「草の上にいるね。」「水の近くにいると思うよ。」と班で相談していました。4年生はハザードマップを見て、千種学区は安全かどうかを考えていました。「色がついているところがあるよ。」「大水になると沈んでしまうところだよ。」とのつぶやきが聞

こえました。5年生は算数でした。「6と8の最小公倍数です。」と正方形になる場合について答えていました。6年生は社会。平安時代の文化について調べていきました。「男性は束帯で、女性は十二単という服装がありました。」「漢字からできたひらがなを使うようになりました。」などと分かったことを発表していきました。たくさんの方にご来校いただきありがとうございました。(T)

令和5年9月5日(火)

○円の面積 —6年算数—



「昨日までの復習をしよう。」と港先生。これまで学習した図形の面積は、すべて長方形に変形できることを確認しました。そして、円も長方形に変形すれば面積をもとめられそうだと見通しをもちました。円を8等分して並べた図形を見ながら子どもたちは考えました。「もっと細かく分ければいい。」との発言を機に、子どもたちは16等分した図形を並べ始めました。



「弧の部分がまっすぐになってきている。」「長方形になってきている。」とのつぶやきが聞こえました。これ以上の分割は難しいので、デジタル教科書の動画を見てもっと長方形に近づいていくことを確認しました。長方形の面積は「たて×横」で求められるので、子どもたちは計算をして面積を求めることができました。そして、それを言葉の式に表して公式を作ることが

できました。(T)

令和5年9月1日(金)

○避難訓練(不審者)



2校時に3年生教室に不審者が入ってきた想定で、避難訓練を行いました。3年生教室に不審者が現れ、その場を動かない様子から担任が子ども達を不審者から遠ざけるとともに、笛を吹いて周りに知らせます。気が付いた隣のクラスの教員から職員室に連絡が入りました。職員室から数名の職員が「さすまた」を持って現場に駆け付けます。その間に子どもたちを教室から

逃がした担任とともに、時間稼ぎをします。隣のクラスに子どもたちを預けた職員が数名到着し、さらに時間を稼ぎました。そうするうちに警察が到着し、現場を引き渡ししました。安全が確保できたところで、体育館に全員が集合し、人数確認をしました。訓練ですから、マニュアルがありその通りに進めましたが、それでも迷うこともありました。また、改良していかなければならないこともたくさん見つかりました。この訓練を生かして、よりよいマニュアルを作成していきたいと思います。(T)

令和5年8月31日(木)

○10といくつ —1年算数—



「どのように数えればいいですか。」と平井先生。「鉛筆で印をつけていきます。」「手で押さえて数えます。」「ブロックを使います。」と前時の学習を思い出しながら子どもたちが答えました。ブロックを使うと分かりやすくなることを確認した子どもたちは、ブロックを並べ直して「10と3で13です。」といくつあるのかをはっきりさせました。そして、10以上の数について学習していきました。「11をブロックで作ってみよう。」と先生。子どもたちは11を作りました。中には、バラバラにしている子どももいました。「11は10といくつかな。」と先生が尋ねたことで、10のお皿と1にすればよいことに気付いていきました。「10と1で11。」「10と2で12」……10といくつで表すと分かりやすことを子どもたちは理解して

いきました。(T)

令和5年8月30日(水)

○ミニ保健指導



今日も朝から気温がぐんぐん上昇しました。その中、子どもたちは元気に登校してきました。朝の時間に Chromebook の使い方についての放送がありました。夏休みにしっかり活用した子どももたくさんいますが、基本的なルールを確認していきました。午前中には上学年の身体測定を行いました。夏の間身長がぐんと伸びた子どももいたようです。身体測定後には、ミニ保健指導を行いました。今回は「トイレのマナー」でした。マナーとは「思いやり」だと確認した後、実際のトイレの絵を掲示して考えていきました。「トイレットペーパーが落ちています。」「汚物のはみ出ています。」「トイレットペーパーの切り方がよくないです。」と気が付いた子どもたちは、トイレットペーパーの切り方や汚した時の後始末についての話を聞いていき

ました。日常はもちろんのこと、2学期には泊を伴う学習に取り組む上学年ですから、どこのトイレでもマナーを守って使っていこうとする気持ちを高めることができたようでした。(T)

令和5年8月29日(火)

○始業式



「おはようございます。」校門をくぐる子どもたちの元気な声が響きます。今日から2学期の開始です。今朝は、地域の方々だけでなく、赤磐署から生活安全課の方々や県警のマスコット「ももくん・ももかちゃん」も来校してくださり、あいさつ運動を盛り上げてくださいました。1校時には体育館で始業式を行いました。少し暑い中でしたが、子どもたちは集中して話を聞き、校歌を元気いっぱい歌いました。始業式終了後には、6年生が窓閉めや舞台の片付けなどに率先して取り組みました。2学期への思いを感じました。教室に帰った子どもたちは、夏休みの宿題を提出したり、楽しかったことを話したりして過ごしました。

いよいよ2学期が始まりました。子どもたちにとって、充実した学期になるように取り組んでいきます。まだまだ暑い日が続くと思いますので、健康管理をよろしく願います。(T)

令和5年7月19日（水）

○終業式



1学期の終わりの日を迎えました。全校の子どもたちが体育館に集合しました。終業式が始まりました。まずは、3、6年生の代表児童による1学期の振り返り作文の発表です。3年生は、字を上手に書く、算数にしっかり取り組む、運動会のダンスなどを頑張った成果が出たことを発表しました。6年生は、運動会の応援団長、最高学年として下学年のお世話などを頑張ったことやこれからの課題を堂々と発表しました。全校から大きな拍手が起こりました。そして、全校で校歌を歌いました。子どもたちの歌声が体育館中に響き渡りました。その後、生徒指導の先生から、「朝を大切にすること」「ルールを守ること」「命を大切にすること」が伝えられました。



1学期を無事終えることができました。これも保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力があったからこそだと感謝しております。明日から夏休みになります。子どもたちが安全で健康な生活が送れますよう、見守りをよろしく願いいたします。暑い日が続くと思いますので、皆様もご自愛ください。(T)

令和5年7月13日（木）

○学校保健委員会



校医の先生方、薬剤師の先生、PTA役員、保護者の方々がご参加くださり、第1回学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会は、本校児童の健康と保健生活の向上を図ることを目的としています。今年度のテーマは「睡眠」です。まずは、学校保健の取組の発表がありました。児童保健集会の様子や保健の授業の取組などが紹介されました。続いて、健康チェックの結果報告、定期健康診断の結果報告、給食の様子、PTA厚生保健部の取組が発表されていきました。校医や薬剤師の先生からの指導助言では、睡眠の効用や睡眠の質を高めるための生活習慣づくり、咀嚼の効果などの有用なお話がありました。最後に、保護者の方々から、睡眠には生活習慣が大切、歯の健康は睡眠ともかかわっているので歯みがきの仕上げは継続していこうなどの感想が伝えられました。詳細は、厚生保健部だよりにてお知らせされますので、楽しみにお待ちください。(T)



令和5年7月12日（水）

○ふれあいペア活動

1学期最後のふれあいペア活動を行いました。熱中症指数計の目盛りを気にしながらでしたが、風も吹いてきたので実施することになりました。1、6年生は「けいどろ」遊びでした。10秒間数えた後、おにになった子どもが走り出しました。



た。6年生のおには、喜んで走り回っている1年生をすぐにはタッチせずに、上手に追いかけていました。1年生のおには、6年生になかなかタッチできませんでしたが、疲れた1年生を見てあてられている6年生もいました。2. 5年生のグループは5年生の係の子どもが主導して、ルールを説明したりチームを分けたりしていました。体育館では、3. 4年生がドッジボールをしていました。年齢が近いので、お互い手加減抜きのように、ボールを力いっぱい投げて楽しんでいました。(T)

令和5年7月10日(月)

○着衣泳 —3. 4年—

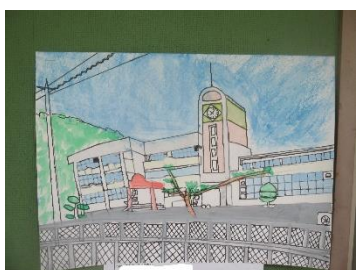


プールでの学習も終盤を迎えています、今日は中学年が着衣泳を行いました。これは、水の事故を未然に防ぐため、水着での泳ぎとは違う泳ぎの難しさを身をもって体験させ、不慮の事故に出会った時の落ち着いた対応の仕方を知るために行いました。子どもたちは、水着の上にシャツやズボン、靴を身につけ水に入りました。服がべっとりと肌にくっついて気持ち悪そうです。また、靴のおかげでうまく泳げそうにないようです。先生から大切なことは浮くことだと教えてもらった子どもたちは、仰向けに浮いてみます。なかなかうまくいきません。そこで、空のペットボトルをもって浮いてみます。だんだんと上手になり、ぶかぶか浮くことができました。不慮の際にも慌てず浮くことを心がけられるように体験を通して学んだようでした。

(T)

令和5年7月7日(金)

○わたしのお気に入りの場所 —6年—



現在6年生の教室には、「わたしのお気に入りの場所」を題材にした絵が掲示されています。1人1人の思いがある場所が描かれています。一番多いのは、やはり校舎の絵です。「6年間の思い出がつまった校舎」「6年間過ごした千種小学校」などの題名がつけられています。次に多いのは体育館です。「入学式で作文を読んだ思い出の体育館」「転校して一番最初に入った体育館」など、思い出の一頁が読み取れます。その他、「一番落ち着いた思い出のブランコ」「気になっていたなぞのとびら」「中庭を通るときに目に入る石」(校訓碑)のような作品もありました。「みんなで勉強した教室」「最後の教室」などの作品がありましたが、意外に少なかったのが教室です。でも、これからもっとたくさんの思い出をきっと刻んでいくことになるで

しょう。1学期が残り1週間と2日になりました。(T)

令和5年7月6日(木)

○外国語活動 —1年—

低学年には外国語活動の時間は設定されていませんが、年に数回余裕の時間を使ってALTの先生と外国語に親しめるよう



にしています。「Let's start English class.」日直さんが山崎先生に教わりながら言いました。続けて、全員で「Let's start English class.」とって英語の学習が始まりました。まずは「How's the weather?」「It's cloudy.」「What day is it today?」「It's Thursday.」のような英会話をしていきました。そして、「How are you?」「I'm fine.」のように自分の気持ちや状態を伝え合っていく学習に入っていました。「happy」「great」「sad」「sleepy」など言葉をモートン先生がオーバーアクションを交えながら子どもたちに伝えていきました。「How are you?」「I'm angry.」「I'm hot.」「I'm tired.」などとまずは先生と子ども、次に子ども同士で伝え合っていました。とても楽しそうに活動していました。(T)



令和5年7月5日(水)

○1学期がんばった会をしよう —4年学活—



4年生が「1学期がんばった会をしよう」という議題で学級会を開いていました。今日のキーワードは「みんなで楽しく」「いろいろな人とかかわる」です。「『じゃんけんガードマン』」に賛成です。わけは、いろいろな人とかかわれるからです。「『猛獣狩り』」に賛成です。わけは、みんなでふれあえるからです。「『じゃんけん列車』」が心配です。負けるとずっと後ろについていてふれあえないから、キーワードに合っている『じゃんけんガードマン』に賛成です。」などと活発な意見が交わされました。そして、『じゃんけんガードマン』と『猛獣狩り』に決まりました。次に、遊びの工夫について話し合いました。「じゃんけんをする前に一言いう意見に賛成です。みんなと仲良くなれるからです。」「なるべく違うグループになる意見に賛成で



す。いろいろな人とグループになって話すことができるからです。」などと工夫も出されました。みんなで納得して決めたので、楽しい会になりそうです。(T)

令和5年7月4日(火)

○交通安全教室



岡山市の交通指導員に来校いただき、交通安全教室を行いました。2校時には、下学年が行いました。主に歩行についてでした。ビデオを視聴した後、「はひふへほ」の学習をしていきました。「はしらない、ひろがらない、ふざけない、ヘルメット、ほどうや白い線の中を歩く」をパワーポイントの資料を見ながら、話を聞いていきました。そして、横断歩道を渡る時の確認の仕方を実際に行っていました。3校時には、上学年が行いました。主に、自転車の乗り方についてでした。上学年の「はひふへほ」は、「はしり方、ひだり側通行、ふざけない、ヘルメット、ほんとうにあったこわい事故」でした。最後の、本当にあった怖い事故では、自転車で小学5年生が下り坂を走行中、歩行者の女性と衝突して、その女性が重体となり、賠償請求された話でした。子どもたちは緊張して聞いていました。今日の話聞いて、安全に対する気持ちが高まったようでした。(T)



た。(T)

令和5年7月3日（月）

○やさしさとは

—5年道徳—



先週金曜日の3校時。「ユウコやハルカはどんな性格なのですか。」と高見先生。「ユウコは活発で明るくやさしい。」「ハルカはおとなしくまじめで、ゆっくりしている。」と主人公のことを確認しました。そして、「ハルカのことを助けてあげたいと思っているユウコが『本当にそれでいいのかな。』と思った時の気持ちを考えよう。」と先生が尋ねました。「ハルカは動物が好きだから、飼育委員がいい。」「やりたいことをやってほしい。」とハルカのことを思っているユウコの気持ちをとらえていきました。最後に、助けてあげたいというやさしさとやりたいことをやってほしいというやさしさの違いについて考えていきました。「助けてあげたいやさしさは、ハルカのことを心配していることだと思います。」「やりたいことをやってほしいやさしさは、ハルカのことを思っているやさしさです。」「将来ハルカが困らないようにと思っています。」と子どもたちは自分の言葉で発表していきました。(T)

令和5年6月30日（金）

○桃の収穫

—3年総合—



3年生が元気よく玄関前に並びました。5月16日に袋かけをした桃の収穫に出かけるのです。天気がよくないので、雨合羽を着て学校を出発しました。桃畑では、JA岡山モモ部会の方々が待ってくださっていました。元気よくあいさつをした子どもたちは、早速桃の収穫をしました。袋かけをした場所をほとんどの子どもが覚えていて、その場所でモモ部会の方を待ちました。場所を忘れた子どもは、袋に書いてある名前を呼んでいただけるので、全員が安心して取り組みました。「桃を両手で優しく持ちましょう。」「少しねじるようにすると実が取れるよ。」と優しく教えていただきながら、収穫しました。一人2つの桃を手にとると、子どもたちはとてもうれしそうでした。今年度も貴重な体験を与えてくださり、モモ部会の皆様、あり

がとうございました。(T)

令和5年6月29日（木）

○岡山市平和の日



昭和60年に平和都市宣言をした岡山市は、岡山空襲で多くの市民が被災した6月29日を、市民一人一人が平和の尊さへの思いを新たに作る日として「岡山市平和の日」と定めています。朝の放送でそのことを伝えた後、「岡山空襲」という紙芝居をテレビ放送で行いました。岡山空襲時に市民の視点で描いた作品でした。また、焼け野原になった当時と現在の写真を比べたりもしていました。戦争直後は子どもたちはおなかをすかせていて、校庭でいもなどを植えていたことも伝えていました。放送後には、各クラスで平和について考えました。1年生では、「戦争はけんかと同じでなくしていきたい。」のような意見が出されました。高学年では、

現在起こっている「ウクライナ」での戦争についても考えながら、平和の在り方を考えていきました。(T)

令和5年6月26日(月)

○100をこえる数 —2年算数—



「数の直線について調べよう。」と子どもたちが今日のめあてを読みました。そして、650が数の直線ではどこなのかを書き入れました。代表の子どもがテレビ画面で示しました。みんな納得顔でしたが、「どうしてそこなのですか。」と先生が問いかけました。「600、610、620、630、640だから、650です。」「もし、ここが1ならば、601、602……610となってしまいます。」「10ずつ増えているからです。」と子どもたちが説明をしました。1目盛りが10になっていることを使って、340や990も目盛りに書いていきました。「真ん中に少し高いところがあるので、そこが350だから、340は1目盛り前だからここです。」「300から10ずつ増やすとここになります。」「1ずつ増えるのはやはりおかしいです。」と説明を加えながら確かめてい

きました。(T)

令和5年6月23日(金)

○しゃぼん玉遊びをしよう —1年生活—



子どもたちは、しゃぼん玉遊びをするために、ストローの先を切ったりしゃぼん液を入れたりして準備をしました。そして、しゃぼん玉遊びをする時間になりました。体育館前に移動しました。友達に方向へシャボン玉を飛ばさないことを確認した子どもたちは、道具を持ってシャボン玉を作り始めました。なかなかうまくできない子どももいれば、たくさんのしゃぼん玉を飛ばしている子どももいます。うまくできなかった子どもも工夫するうちに上手にできるようになってきました。「大きいのも作ろう。」との先生の声聞いて、大きいしゃぼん玉作りに取り組んでいきました。また、うちわの骨も上手に使って、しゃぼん玉を作ってもいました。しばらく楽しんだ後、教室で「みつけたよ」カードを書いていきました。「ゆっくりしたら

ら、大きいのができたよ。」「強くふいたらでなかったし、やさしくふいたらいっぱいできた。」などの気づきを書いていきました。(T)

令和5年6月22日(木)

○動物の体 —6年理科—

子どもたちが、血液についての疑問を出していきました。「血液はなぜ赤色だろう。」「血液は鉄の味がする。」「血液は塩辛



い。「どうやって体中をかけめぐっているのだろう。」「脈拍はどうして変わるのだろう。」これらについて、インターネットで調べていくことになりました。検索語句をうまく入力して調べ、分かったことはノートに書いていきました。「赤色なのは、酸素とヘモグロビンが結びついているからです。」「赤血球の中にヘモグロビンがあります。」「血液の中に鉄分が含まれているからです。」と小学生にはやや難しい内容も含まれていましたが、子どもたちは納得の様子でした。「心臓はポンプのような役割をしていて、血液は動脈を通過して毛細血管につながっています。」「毛細血管から静脈を通過して心臓に戻ります。」「心臓に戻った後は、肺にもつながっています。」との発表内容から血液の流れをまとめていきました。(T)

令和5年6月20日(火)

〇はりねずみと金貨

—3年国語—



「今日のハートの大きさはどれくらいかな。」と山本先生。「これくらい。」「前の時間よりも少し大きくなる。」と言いながら子どもたちが手で大きさを示しました。そのことをはっきりさせるために、子どもたちは、はりねずみがうれしい気持ちになったところに線を引いて、その理由を書き込んでいきました。「『はいてみてよ』から、勧めてくれてうれしいことがわかります。」「『かぜをひかないように』から、心配してくれているからです。」「『あたたかい』から、冬ごもりにはあたたかいのがいいからです。」「『やわらかい』からはきごごちがいいです。」「『つやつや』から、見た目がいいことが分かります。」などうれしい気持ちが大きくなったことを見つけていきました。「いつの冬ごもりの準備ができたのかな。」と先生。「今年です。」「『今年は』とあります。」「『今年も』ではないので、去年は忙しくてできなかったと思います。』とさらに追及していきました。(T)

令和5年6月19日(月)

〇健康集会



今朝は、健康委員会主催の健康集会を体育館で開きました。健康委員会の進行で会が始まりました。今週は健康チェック週間なので、チェックカードの内容を説明していきました。「一日1, 2, 3年生は9時間以上寝ましょう。4, 5, 6年生は8時間以上寝ましょう。」「寝る前にはメディアを使わないようにしましょう。」「寝る前の歯磨きをしましょう。」「メディアは1日2時間までにしましょう。」「ハンカチ、ティッシュを持ってきましょう。」とボードを見せながら発表していきました。特に、睡眠は学校保健のテーマとなっているので、「よい睡眠のために大切なことは、昼にしっかり太陽の光を浴びることです。」と説明が付け加えられました。1週間しっかり取り組んでいしましょう。

今日から、プールでの学習が始まりました。中学年が大プールで、2年生が小プールで歓声を上げていました。(T)

令和5年6月16日(金)

○参観日 引き渡し訓練



今年度2回目の授業参観でした。朝からテンションが高くなっていた子どももいたほど、保護者の方々にいいところを見てもらおうと頑張っていました。教科によっては、保護者の方と一緒に学習している学年もありました。授業参観の後は、引き渡し訓練でした。保護者連絡ツールにて、引き渡しを行うことを通知しました。保護者の方々に一度体育館に集まっていただき、引き渡しの説明をしました。そして、引き渡しを各教室で開始しました。教室では、保護者の方のお名前の確認、子どもに保護者かどうかの確認をして引き渡しました。その時間を担任が記録していきました。4年ぶりの訓練となりましたが、保護者の方のご協力のもと、大きな混乱なく終了することができました。ありがとうございました。(T)

令和5年6月14日(水)

○ひき算 —1年算数—



「いくつありますか。」と平井先生。「8個です。」と子どもたちが元気よく答えました。数図ブロックを8個並べていきました。「『3こ食べる』ようにブロックを動かせるかな。」と先生。子どもたちは考えました。そして、ブロックを3個右へ動かしました。「残りはいくつになっていますか。」とさらに先生。「5個です。」と子どもたちが確認しました。「たし算と同じように式に表します。」と先生が言って、「 $8-3$ 」と板書しました。子どもたちからは「知っている。」「ひき算だ」の声が聞こえてきました。もちろん、初めて学習することなので、引くの記号や減ることがひき算になることなどを教わっていきました。練習問題もしました。「あげると」や「つかうと」は減ることから、ひき算になることを確認して、式と答えを書いてい

きました。(T)

令和5年6月13日(火)

○田植え —5年—



5年生が田植えに出かけました。目的地に着くと、早速準備をしました。靴と靴下を脱いでウオーターシューズやサンダルを履きました。地域の方から田植えの仕方を教わった子どもたちは田に入ります。前に進もうとしますが、泥に足を取られてなかなか進めません。しかも、靴やサンダルが泥に取られてしまいます。これではいけないと靴を脱いで裸足で進んできました。そして、稲を3本程度はがし、人差し指と親指ではさんで田に植えていきました。田植え機で植えた列に続いて植えていきました。最初は足を気持ち悪そうにしていた子どもたちですが、この頃になると慣れたようで、どんどん作業を進めていきました。植え終わると用水で足や靴を洗いました。今年も地域の方のご援助で、子どもたちが貴重な体験をすることができ

ました。ありがとうございました。(T)

令和5年6月12日(月)

○教育相談週間 梅雨の読書週間



今日から、教育相談週間が始まりました。給食後に簡単掃除をした後、子ども一人と担任とが話し合うことのできる時間を設定しています。日常では担任の先生と1対1で話すことはほとんどできませんから、貴重な時間となります。頑張っていることや気になっていることなどを自由に話します。時間が足りなければ、後日時間をつくることになっています。どんな話ができただけでしょうか。その間、他の子どもは教室で読書をします。いつもの昼休みや朝読書の時間よりも長いので、ゆっくり読書をすることができます。この期間を「梅雨の読書週間」として、図書館では5冊貸し出しや読書クイズなどのイベントを企画しています。「読書は心の栄養」と言われます。しっかり話して読書して、心落ち着ける週間になるようにしていきたいです。(T)

令和5年6月9日(金)

○花絆運動 —4年総合—



昨日の午後、1ヶ月間お預かりして育てた花を渡すために多聞荘(特別養護老人ホーム)に4年生が出かけました。大勢の入所者の方が出迎えてくださいました。まずは、代表の子どもが花を渡しました。大きな拍手が起こりました。お礼にたくさんの雑巾を学校にプレゼントしていただきました。そして、4年生の進行のもと会を始めました。始めの言葉を代表の子どもが堂々と発表しました。次は、肩もみタイムです。子どもたちの倍はいらっしゃる入所者の方全員に肩もみか肩たたきを行いました。「いいですか。」「ありがとう。」「どうですか。」「とても気持ちがいいわ。」「小さい手なのにしっかりしてくれてうれしいわ。」などの会話が聞こえてきました。子どもたちも満足そうでした。続いて「ありがとうの花」を歌いました。会場中に

子どもたちの歌声が響きました。そして、終わりの言葉を伝え閉会しました。入所者の方々からの大きな拍手といつまでも子どもたちを見送ってくださる姿から、子どもたちの思いが届いたように思えました。(T)

令和5年6月8日(木)

○逆数 —6年算数—



「問題の意味が分かりますか。」と港先生。2つの分数を選んでかけた時に、積が1になる組み合わせを問われています。意味が分かった子どもたちは、すべての数の組み合わせを試して積が1になるものを見つけていきました。「 $2/3$ と $3/2$ です。」「 $3/8$ と $8/3$ です。」「 $3/2$ と $2/3$ も1になります。」「 $8/3$ と $3/8$ も1になります。」と子どもたちは発表していきました。「どんなきまりがありそうかな。」と先生。考えたことをノートに書き、グループで話し合いをした子どもたちは発表していきました。「かけられる数の分母がかける数の分子に、かけられる数の分子がかける数の分母になっています。」「分母と分子が逆になっています。」「すべて約分できます。」と逆数を表現していきました。そして、具体的な数などを使って逆数の意味理解を



深めていきました。(T)

令和5年6月7日(水)

○新体力テスト



兄弟学年でペアを作り、新体力テストを行いました。運動場では、ソフトボール投げと立ち幅跳びを行いました。小さい学年の子どもにはソフトボールがやや大きすぎたようですが、前に向かって上目に投げることで記録を残していました。立ち幅跳びは、上体をしっかり揺らしながら取り組んでいました。体育館では、上体起こしと反復横跳びを行いました。上体起こしはペアに足を支えてもらい、30秒間上半身を起こします。だんだんと苦しそうになりましたが、最後まで頑張っていました。ちくさルームでは、握力と長座体前屈でした。低学年の子どもたちは、ペアの高学年の子どもに方法や測定をしてもらいながら取り組んでいました。その他の種目はクラスで実施することになっています。千種っ子の体力測定、どんな結果がでるで

しょうか。(T)

令和5年6月6日(火)

○プール掃除



午後に予定していたプール掃除ですが、午後から雨の予報だったので、予定を繰り上げて午前中に行いました。大プールは6,4年生が担当し、小プールは5年生が担当しました。プール内では、オーバーフローの掃除から始めました。ごみが詰まっていたのですが、たわしを使ってきれいにしながらごみを流していきました。続いて、壁です。ここもたわしを使って汚れを落とすとしていきました。その間、プールサイドやトイレなどの掃除も同時並行で行いました。最後は、床です。デッキブラシを使って、ごみをこそぎ落としました。最後は、水きりを使って、ごみを流しながら仕上げをしていきました。その後、雨が降ってきたので急いで片づけましたが、短時間でプールがきれいになりました。19日からのプール開きが楽しみになってきました。

た。(T)

令和5年6月1日(木)

○つばめ

—1年道徳—



「どんな生きものを飼っていますか。」と平井先生。「めだかです。」「犬です。」「カメです。」と子どもたちが発表しました。生き物に目が向いたところで、「つばめ」という題材を読んで学習していきました。「お父さんはどうして泥を作ったのだろう。」と先生。「巣をつくるには泥が必要だから。」「つばめのために。」「つばめの子どものために。」などの意見が出されました。そして、お母さんがつばめの糞除けを作っていたことには、「くさいし、きたないけど、つばめが住むためだから。」「つばめは他のところへは行けないからしかたない。」と考えることができました。つばめが子どもを育てていけるように、お父さんやお母さんも協力していることを

理解していきました。(T)

令和5年5月31日(水)

○市議会の働き

—6年社会—



「市議会はどんなはたらきをしているのだろう。」とこの時間のめあてを子どもたちが確認していました。そして、教科書を読んで、各自で市議会に関することをノートに書き出していきました。小グループで意見交換をした後は、全体で発表していきました。「市議会で、市民による選挙で選ばれた市議会議員が話し合います。」「あすばるをつくる場所や費用など、さまざまな議題が話し合われます。」「子育て支援事業やそれ以外の事業も、国の法律や市民の要望にもとづき、市議会で決定されます。」と市議会の仕事についての意見がたくさん出されました。また、「市民は市議会に請願をしたり、傍聴したりできます。」「いろいろなことを決める議員を選挙で選ぶ市民には大きな責任があります。」と市民と議会とのかかわりについての発表もありました。そして、それらのことをまとめていきました。(T)

発表もありました。そして、それらのことをまとめていきました。(T)

令和5年5月30日(火)

○校外学習の態度

—4年学級会—



4年生は6月9日に社会科見学に行く予定です。その際に、気を付けることについて話し合いを行いました。黒板には、「みんなで協力する」「先生の話聞く」「仕事のじゃまをしない」「しずかにテキパキする」などの意見が掲示されています。「私は、『手悪さをしない』に賛成です。手悪さをしているとせっかくの話が聞けなくなるからです。」「ぼくは、『仕事のじゃまをしない』に賛成です。わけは、見学させてくださっているのです、仕事のじゃまになってはいけません。」「私は、『静かに話を聞く』に賛成です。話を聞いていないと次になることが分からなくなるからです。」など、たくさんの意見が出されました。どの意見も大切なので、自分たちで気を付けて有意義な社会科見学になるようにしていきましょうね。(T)

令和5年5月29日(月)

○学年朝会



今朝は学年朝会を行いました。中学年は、今月の歌を元気よく歌った後、運動会でがんばったことの発表をしていきました。「リレーをがんばりました。わけは、優勝したかったので、力いっぱい走りました。」「ダンスをがんばりました。みんなに笑顔を伝えたくて、笑顔で踊りました。」など、自分の思いを伝えていました。高学年は、先生から運動会の演技だけでなく、係の仕事などもしっかりできたことをほめてもらっていました。でも、厳しいことも言われていました。それは、自分の仕事がなかった時の過ごし方で、周りのことを考えていない行動が見られたことでした。その話を聞きながら、高学年の子どもたちは、さらなる向上をめざしていく気持ちが出てきたようでした。低学年では、運動会を通してできるようになったことな

どを振り返っていました。(T)

令和5年5月27日(土)

○運動会



天気に恵まれ、絶好の運動会日和となりました。ご来賓の方々を迎え、全校そろっての運動会を開催しました。開会式から子どもたちが活躍しました。司会や児童代表の言葉、得点種目説明などを6年生が堂々で行いました。演技に入ると、高学年の子どもが演技の準備を素早くしたり、演技の補助を的確に行ったりしました。もちろん、各学年の演技も見ごたえのあるものばかりでした。1年生は初めての運動会でしたが堂々とできましたし、6年生は最後の運動会ということで気迫が伝わってきました。見学していた他の学年も拍手したり応援したりしていました。閉会式も得点発表や終わりの言葉などで6年生が活躍しました。子どもたちが一体感を感じながら作った運動会となりました。この運動会を通して培った力と技と心を今後の生活に生かしてくれるものと思っています。



保護者の皆様、地域の皆様、温かい声援をありがとうございました。これからも千種の子どもたちのために、ご支援ご協力をお願いします。(T)

令和5年5月23日(火)

○みんなで新聞を作ろう

—4年国語—



4年生は新聞を作る学習を予定しています。そのために5時間目は、新聞にはどんな工夫がしてあるのかの学習をしていました。「表があって分かりやすくなっています。」と例示された新聞をみてすぐに気が付いたことがありました。「他にもありそうかな。」と宮本先生。ほとんどの子どもがうなづきました。そこで、時間を取ってじっくり新聞を見ていくことになりました。「一つ一つの記事に筆者の名前が書いています。」「絵がかいています。」「新聞の題名は特に大きな文字で書いています。」「写真も載っています。」「人の写真なので、どんな人がしたのか分かります。」「記事が線で分かれています。」「記事の中の言葉が『できました』『いました』と丁寧な言葉で書かれています。」「見出しもありました。」とたくさん発表が



続きました。これらは、新聞づくりの参考になっていきそうです。(T)

令和5年5月22日(月)

○運動会全体練習



運動会が今週末に迫ってきました。天気予報も今のところ大丈夫そうです。今朝は、全体練習を行いました。昨年度までは、開閉会式は校内放送でしていたので、数年ぶりになります。子どもたちは、水筒などの荷物をもって運動場に出てきました。そして、各色ごとのかごに入れて運動場に整列しました。開会式の練習が始まりました。暑いので、全員座ったまま行います。児童代表の言葉、得点種目説明、選手宣誓とプログラムを進めました。代表の6年児童はこれまで練習を積んできたようで、立派な態度で行うことができました。後半は応援練習でした。6年生の各色の組長が声を出して、それに続けて全校で応援をしていきました。しっかり練習ができました。それにしても、朝なのに暑かったです。熱中症対策をしっかり行っていきます。(T)

令和5年5月18日(木)

○文字と式 —6年算数—



「式から答えをどのように求めたのか読み取ろう。」と黒板に本時のめあてが書かれています。そして式が3つ書かれています。三角形の面積を求める方法ア「 $(a \times 8) \div 2$ 」イ「 $a \times (8 \div 2)$ 」ウ「 $(a \div 2) \times 8$ 」です。それぞれ、図形と組み合わせて考えることで式の意味を考えていきました。「アは $a \times 8$ で、長方形の面積を求めています。」「三角形を2倍すると長方形になるので、 $\div 2$ をします。」「イは $8 \div 2$ は高さの半分です。」「三角形の上の部分移動すると長方形になるので、 a と高さの半分をかけます。」「ウは底辺を半分にしていきます。」「両横の部分移動させると長方形になります。」「底辺の半分と高さをかけると求められます。」と説明をしていきました。少し難しかったようなので、しっかり復習をするといいですね。(T)

令和5年5月17日(水)

○さつまいも植え —2年生活—



昨日、2年生がさつまいもを学級園に植えました。講師は、高草さんがしてくださいました。まずは、さつまいもについて説明をしてくださいました。さつまいもの花は滅多に咲かないことや種ではなく苗を植えることなどを興味深そうに子どもたちは聞いていました。そして、一人に1本の苗が渡されました。植えていきます。まずは、手で土を掘ります。そこに苗を置き、土をかけていきます。苗はまっすぐ立てるのではなく、左側に倒れるようにしていきました。前日までに、高草さんが肥料を入れて耕し、マルチをかけてくださっていたので、子どもたちは容易に作業を進めていきました。最後に、水やりです。大きないもがたくさんできるようにたっぷりあげていました。(T)

令和5年5月16日(火)

○桃の袋かけ —3年総合—



3年生が桃の袋かけに挑戦しました。学校から徒歩30分ぐらいの桃畑につくと、JA 晴れの国岡山のもの部会の方々が来て待ってくださっていました。袋かけの手順の説明を聞いた後は、子ども2人につきお一人の方がついてくださり、袋かけに挑戦しました。まずは、桃の実を選びます。大きくなりそうなものを選んだところで、袋をかけていきます。しっかり覆って茎の部分に針金を巻いていきます。子どもたちは、ここで苦戦していました。そして、手を放しても落ちなければきちんとかぶさっていることになります。もの部会の方に手助けをしていただいて2袋かぶせることができました。収穫は、6月下旬から7月にかけてだそうです。子どもたちはわくわくしながら帰路につきました。(T)



令和5年5月15日(月)

○さとうとしお — 1年国語 —



「ころんで ひりひり くつした びりびり」と声を合わせて読んでいきました。「くすりが」「ぴりぴり」とグループに分かれても読んでいきました。繰り返し繰り返し読むことで、一人でも自信をもって大きな声で読むことができました。さて、今日の学習は「さとうとしお」です。まずは、やまびこ読みです。先生が読んだ後、子どもたちが読んでいきます。「これは さとうです。」「これは さとうです。」……「どんな ちがいが」「あるのでしょうか。」と文が長いところは、文節で切って読んでいきました。「さとうやしおが使われているものにはどんなものがあるかな。」と先生。「卵焼きです。」「ショートケーキです。」「ジャムです。」「おむすびです。」「ポテトチップスです。」と子どもたちがたくさん発表していきまし



た。次からは、本文を手掛かりにして、考えていくようです。(T)

令和5年5月12日(金)

○初めての調理実習 — 5年家庭 —



家庭科室では、5年生が初めての調理実習を行っていました。メニューは、ゆで卵とほうれん草のおひたしです。コンロに火をつけて湯わかし、卵を入れて12分程度ゆでました。そして、水で冷やしてから、殻をむきました。最後に包丁で半分に切ります。慣れている子どもはさっと切っていましたが、おそろおそろ切っている子どももいました。ほうれん草は水洗いをした後にゆでました。冷やした後に水を切り、包丁で切っていきました。最後に、盛り付けてかつお節を振りかけて完成です。教室に移動して、会食をしました。卵やほうれん草に火を通すとどうなっているのかを確かめてから、食べていきました。とてもおいしそうでした。最後に片づけをしました。シンクの中までピカピカにして終わりました。(T)



令和5年5月11日(木)

○水辺の学習 — 5年総合 —

昨日、5年生が水辺の学習に出かけました。アユモドキの学習をしている5年生は、近くの川で生き物の実態調査を行う



ことにしていたのです。ところが、日曜日までの大雨の影響で、水流が速く、危険なため川に入るのを中止しました。その代わりに、キリンビール岡山工場のご厚意で、工場内のビオトープでの生き物調査を行うことになりました。網をもった子どもたちは池の中に入っていました。始めは恐る恐る網をすくっていましたが、次第に大胆になっていき、衣服が濡れるのも気にしなくなりました。子どもたちは夢中です。どんどん魚を捕まえていきました。毎年千種小の子どもたちが放流していますから、もちろんアユモドキの元気な姿も見ることができました。最後に、アユモドキ保存会の方々から、魚について説明をしていただきました。これからの学習に生かしていけそうな体験学習でした。(T)

令和5年5月10日(水)

○花きずな運動



今年度もキリンビール岡山工場のご協力をいただいて、花きずな運動を行うことになりました。昨日、プランターと花が届きました。植え替えの方法をキリンビールの大岩さんが説明してくださった後、子どもたちが植え替えを行いました。ポットから上手に花を取り出せる子どもがいますが、多くの子は慣れていないので落とさないように丁寧に行いました。中には、初めてなので隣の子どもに教えてもらいながら取り組んでいる子どももいました。そして、40のプランターを完成させました。その後たっぷり水をあげていました。これからしっかり育てて、6月に福祉施設にいらっしゃるお年寄りの方へもっていくことになっています。子どもたちは、「きずな」となるように大切に育ててくれるでしょう。(T)

令和5年5月9日(火)

○鑑賞会



4年ぶりに鑑劇会を全校が一堂に会して行うことができました。劇団民話芸術座による「寝太郎物語」です。子どもたちは期待に胸を膨らませて体育館にやってきました。簡単なあいさつの後、すぐに劇が始まりました。迫力あるセリフや動き、楽しいダンスに舞台装置、様々な工夫もあって物語に夢中になり、1時間があっという間に過ぎてしまいました。最後のあいさつのために、役者さんがそろった姿に再度驚かされました。たった6人で様々な役をこなしながら作った劇だと分かったからです。子どもたちは、教室に帰ってから感想や手紙を書きました。その中には、「おもしろかった。」「ダンスがかっこよかった。」「はくりょくがあった。」「6人でしているのがすごい。」「また観たい。」との感想が書いてありました。(T)

令和5年5月8日(月)

○すいせんのラップ



「今日の場面の登場人物はだれですか。」と山本先生。「すいせんです。」「あります。」「豆つぶみたいなかえるです。」と子どもたち。「今日のめあてを考えられるかな。」と先生。前の時間までを振り返って「豆つぶみたいなかえるの気持ちになって音読しよう。」と子どもたちが答えました。そして、豆つぶみたいなかえるの様子が分かる所に線を引いて、書き込みをしていきました。「『うれしいな。うれしいな。うれしいな。』のところに線を引きました。豆つぶみたいなかえるは、上手に起こしてもらったのでうれしかったのだと思いました。」「『ありがとう。』のところからうれしい気持ちが分かります。」「初めてラップで起こしてもらえたのでうれしかったのだと思います。」と発表が続きました。最後に、「豆つぶみたいなかえるのところは、小さな声で、うれしそうに読むといいです。」とまとめていきました。(T)



令和5年5月2日(火)

○学校探検

—1, 2年生生活—



1年生教室前の廊下に、1, 2年生が班ごとに並びました。いよいよこれから学校探検に出発です。2年生がリーダーとなり、各部屋を巡っていきます。最初の班が保健室にやってきました。部屋の中には入らないルールなので、廊下から見ます。「保健室はけがや体調が悪いときに行きます。目の検査や身体測定に行くことがあります。」と2年生が説明をしました。たくさんの班が西館1階を探検します。校長室の中を見ながら、「トロフィーがあるよ。」「だれがもらったんだろう。」などと話をしていました。職員室では、「先生がいるところです。子どもが入るときは、何年生と名前を言うと入れるよ。」との説明が聞こえてきました。決められた時間がきたので、1年生教室前に帰りました。最後に、「いろいろな部屋があって、おもしろかった。」「楽しかった。」「1年生と学校探検ができてよかった。」などと感想の交流をしました。(T)



令和5年5月1日(月)

○たんぽぽ

—2年国語—



「驚いたことや初めて知ったことを書こう。」と宇垣先生。今日から「たんぽぽ」という題材を学習していきます。早速、先生が範読をしていきました。子どもたちは、しっかり聞きながら気になったところに線を引きました。そして、それらをノートに書いていきました。「花のように見えるのは小さな花で、180もあることに驚きました。」「根が100センチメートル以上あることに驚きました。」「花は夕方日がかげると、閉じてしまうことを初めて知りました。」「実が熟すと茎が起き上がることを初めて知りました。」などと子どもたちは発表していきました。「友達の発表を聞いてそうだなと思ったことはありますか。」と先生。「あります。」と子どもたち。授業では、友達の意見を聴くことも大切な学習であることを確認していきました。



(T)

令和5年4月28日(金)

○千種白鳳

—3年総合—



今年度も3年生が桃の学習を始めました。JA岡山東モモ部会の延澤さんに来ていただき、お話を聞きました。「桃の花の花びらは何枚ですか。」と尋ねられるとほとんどの子どもは分からない様子でしたが、「5枚です」とある子どもが答えました。近くに桃畑があって知っていたようです。花の中央におしべとめしべがあって、普通はおしべに花粉があるが、千種白鳳には花粉がないため、人の手で花粉をめしべにつける必要があります、大変な作業であることを子どもたちに知らせていきました。さらに、実を太らせるために摘果といって実を取る作業が続いていきます。そうして、3年生が次回行う袋かけの作業になることが分かりました。ただ、本来ならば千種白鳳を使って体験していくのですが、時期が年々早くなっているため、他の桃で体験をしていくことになりました。それでも、貴重な体験の機会を与えてくださるモモ部会の方々に感謝です。(T)

令和5年4月27日(木)

○名前

—5年外国語—



「What day is it today? What date is it today?」とモートン先生がリズムよく尋ねていきます。昨年度に引き続き、モートン先生がALTとして勤務しています。「It's Thursday.」「April 27th」と子どもたちが答えます。次に、名前のつづりを復習していきます。今年度から外国語は東先生が担当しています。「How do you spell your name? S-A-K-U-R-A.Sakura.」と聞こえたら、マス目からそのつづりを探して○を囲んでいきました。そして、自分の名刺を作り、先生が会話の手本をみせました。「Hello.What's your name?」「My name is Mariko.」「How do you spell your name?」「M-A-R-I-K-O.」を参考に、友達同士の会話をしていきました。会話全てはなかなかできませんでしたが、本時のねらいであるつづりを伝えることは全員ができ、名刺にサイン交換をして楽しみました。(T)

令和5年4月26日(水)

○対称な図形

—6年算数—



「対応する点を結ぶとどうなりましたか。」と港先生。「対称の軸から点までの長さが同じになります。」「対称に軸と垂直に交わります。」と前の時間のまとめを参考にしながら、子どもたちが答えていました。「この図形はどうか。」と『N』のような図形を示しながら先生が尋ねます。線対称ではないことは分かるが、どう見ればいいのか分からない様子の子どもたち。「首を回して見てみると分かるかもしれないよ。」との先生のつぶやきが聞こえてきました。実際にしてみると何人もが気が付いたようでした。「さかさまにしても同じになります。」「180度回転すると同じになります。」との発表にうなづいていました。同じ図形を2枚切り取って、さかさまにしてくっつけます。そして、同じ点同士を線で結びました。すると、1つの点で交わっていることに気が付きました。また、交わっている点からそれぞれの点までの長さが等しいことにも気付いてい

きました。(T)

令和5年4月25日(火)

○図書館へ行こう —4年国語—



「どうやって本を分類しているのだろう。」と本時のめあてが板書されています。図書館にある多くの本を分類している方法について学習をしていくようです。机の横には、一冊貸し出し用の手提げがかけられています。そこから子どもたちは本を取り出して、背表紙を確かめました。ラベルに「913と番号があります。」「カタカナで『エ』と書かれています。」と答えました。教科書を使って、背表紙のラベルについて調べていきます。数字は分類番号ということが分かりました。そして、0から9まであって、それぞれ本の種類を表していることが分かりました。カタカナで書いている文字は、作者・著者の名前の最初の文字でした。次に、同じ「ねこ」なのに分類番号が違うものがあることが分かりました。この秘密については次の時間

に調べていくようです。(T)

令和5年4月24日(月)

○1年生を迎える会



朝の時間を使って、児童会主催の「1年生を迎える会」を行いました。全校が集合しての形は4年ぶりとなります。6年生に手を引かれ、1年生が入場してきました。全校が手拍子で迎えました。始めの言葉の後には、各学年からのクイズでした。「学校には『がいこつ』がある部屋がある。○か×か。」と2年生が出題しました。腕を使って全校が回答します。「正解は○です。」で歓声が上がりました。「給食で冷凍の桃がでる。○か×か。」「外で遊べる休み時間は10分である。○か×か。」「1年生担任の先生の好きなものはどれか。焼肉。ラーメン。梅干し。」「運動会は、黄、赤、白の3色対抗である。○か×か。」など、各学年が工夫して問題を作成していたので盛り上がりました。終わりの言葉の後、1年生が退場、閉会しました。運営

委員が進行をスムーズに行い、短い時間でしたが、有意義な会となりました。(T)

令和5年4月21日(金)

○避難訓練



ジリ——ーン。校舎中にサイレンの音が鳴り響きました。火災の合図です。授業をしていた子どもたちは素早く廊下に並び、避難をしました。廊下や中庭などの下がコンクリートのよう

に固いところは落ち着いて、運動場の土の上ではかけ足で避難場所に集まりました。そして、点呼をして全員が確認できるまでは約5分かかりました。今年度初めての避難訓練でしたので、多少時間がかかっても安全に避難することが目標でした。次回からは、時間の短縮を含めての避難となります。訓練が終わり、教室に帰ると、反省カードに記入していきました。「『おはしも』ががんばれました。」「煙を吸い込まないようにしっかり鼻と口を押えました。」など



の反省が見られました。運動場から建物に入るときに靴をふいたぞうきんは6年生が片付けていました。6年生が緑の下の力持ちとなっています。(T)

令和5年4月20日(木)

○参観日



4年ぶりに一斉の参観日を行いました。1年教室では、一人一人が「私の名前は、〇〇です。好きなことは〇〇です。よろしくお願ひします。」と自分で描いた絵をもって自己紹介をしていました。2年生教室では、「風の郵便屋さんです。」「アゲハ蝶さんです。」「おじいさん犬です。」…と登場人物の確認をしていました。3年生教室では、「意味が書いています。」「意味が3つあります。」と国語辞典の学習を行っていました。4年生教室では、1年間のでんぼりたいことをグループにまとめていきました。そうすると「分かりやすい。」「考えやすい。」との感想が聞かれました。5年生教室では、地図帳を使って7か国の位置を探してました。そして、地球儀を使っての学習に取り組んでいきました。6年生は、「わたしのいもうと」という

題材を使っていじめについて親子で考えていました。その後の学級懇談にも多くの方が参加してくださり、有意義なものになりました。ありがとうございました。(T)

令和5年4月19日(水)

○地区児童会



5校時に地区児童会を行いました。放送の合図で、班長が1年生を迎えにいきました。1年生も安心した様子でした。他の学年もかばんを持って地区の部屋へ移動し、会が始まりました。通学班ごとに頑張ることを決めていきました。朝のあいさつを大きな声でする、一列になって歩くなどこれまでの登校を振り返って考え、カードに記入していきました。また、地区で決めている通学班の並び方を確認しました。そして、地区担当の先生から、安全な登下校をするための大切な話を聞きました。地区児童会後は下校場所へ移動しました。お天気がよければ運動場で一斉下校をする予定でしたが、中庭下校となりました。1年生にとっては初めてのことでしたが、班長がきちんと1年生をリードしていて、頼もしさを感じました。(T)

令和5年4月18日(火)

○給食開始

—1年—



1年生も今日から給食が始まりました。まずは、給食当番の確認をしました。そして、自分のエプロンを着ました。そして、廊下に並んで配膳室へ出発して行きました。その間に机ふきの係が机をふいたり他の子どもは手洗いをしたりしました。当番が教室に帰ってくると配膳が始まりました。牛乳の係は、牛乳を両手で1本持ち、順に机の上に配って行きました。その他の当番は、お盆にパン、おかず、デザートを載せて全員の机の上に配って行きました。両手できちんと持ち、丁寧に置いて行きました。配膳が終わると給食当番はエプロンを脱ぎました。ボタンが大きいので少し苦戦して行きました。いよいよ、会食です。まずは、牛乳から。ビニールを外してキャップを取ろうとしますが、なかなかうまく取れません。どうやら、キャップを回転させていたようでした。牛乳を一口飲んだ子どもたちは、パンやおかずを食べて行きました。一生懸命食べている光景は微笑ましかったです。しっかり食べて大きくなってくださいね。(T)



令和5年4月17日(月)

○学年朝会



今朝は学年朝会を行いました。学年といっても本校は1学年1クラスですから、低中高学年別に行う朝会を学年朝会といっています。中学年朝会は、ちくさルームで行いました。担当の子どもが司会をして進めて行きました。あいさつの後は、今月の歌「校歌」を元気よく歌いました。そして、4年生が今年度頑張りたいことを発表しました。「算数のテストをがんばりたいです。去年はあまりできなかったからです。」「山の学校をがんばりたいです。みんなで力を合わせて楽しいものにしたいからです。」などを発表しました。3年生は、先週の金曜日に千種山に登って見たものについてでした。「キリンビール工場が見えました。」「田や畑がたくさんあるのが見えました。」などの発表がありました。高学年朝会は、教室前のスペースに集まっていた。中学年と同じように、頑張りたいことを発表した後、先生の話をしっかり聞いていました。(T)



令和5年4月14日(金)

○ひょうとグラフ



「調べたいことを決めて、表やグラフに表そう。」と子どもたちがこの時間のめあてを確認しました。子どもたちは前の時間に、学級文庫の本の種類と大きさについて調べて行きました。「一番多い種類はどれですか。」と宇垣先生。「絵本です。」「10冊です。」と子どもたち。「読み物はどれだけですか。」「大きさを一番多いのはどれですか。」と先生がどんどん尋ねて行きました。子どもたちは、グラフを見たり表を確認したりして答えて行きました。さらに、「表やグラフに表すとどうだったかな。」との先生の問いかけに、子どもたちは自分の考えをノートに書いて行きました。「考えなくても見るとすぐに分かります。」「表やグラフに表すと分かりやすいです。」など、表やグラフのよさについてしっかり考え発表することができました。



(T)

令和5年4月13日(木)

○1年生の初日



1年生は初めて通学してきました。保護者の方の見守りもあり、全員がしっかり歩いて登校できました。通学班の班長や上級生が優しく声をかける場面も見受けられ、1年生が安心している様子がうかがえました。1年生教室では、6年生がランドセルや道具などの片づけを手伝っていました。様々な支援のもと、1年生は落ち着いて教室で過ごすことができました。2校時には集合写真を撮りました。すぐに並べて上手に撮れたと思うので、出来上がりが楽しみです。3校時には、自分の荷物の確認をしました。何が入っているのかを確かめながら、どこに置いているのかをはっきりさせていきました。下校は、学校から東方面、西方面、南方面に分かれて行いました。「さようなら。」と元気のよい声が響きました。(T)



令和5年4月12日(水)

○入学式



あいにくの雨となりましたが、新入生が元気に登校してきました。ピカピカの小学校の制服を着ているのをみると、こども園時代に見ていた子どもたちよりちょっぴり大きくなったような気がしました。10時より体育館で入学式を行いました。6年生に手を引かれての入場です。しっかり前を向いて歩き、席に座りました。「皆様、お立ちください。」「お座りください。」



「1年生、座ったまま、礼。」などの号令に従って全員がきちんと行動をすることができました。また、「ご入学おめでとうございます。」との声かけに「ありがとうございます。」と答えたり名前を呼ばれると「はい。」とすてきな返事をしたりすることもできました。明日からの小学校生活が楽しみになってきました。(T)

令和5年4月11日(火)

○入学式準備



明日が入学式です。全校で準備を行いました。2年生と3年生は、チューリップの花を摘みに出かけました。昨年度植えたチューリップはこのところの陽気で花が開いてきていました。ですから、子どもたちは開ききっていない花を慎重に選んではさみで切り取っていました。そして、西玄関に飾りました。4年生は中庭をきれいにしました。落ち葉いっぱいのごみ袋が数個もありました。5年生と6年生は5時間に体育館や教室の準備の他、トイレや廊下の清掃を行いました。さすが高学年でした。どこもきれいになりました。6校時には6年生が1年生と入場や退場する練習を行いました。準備万端、これで明日を迎えるばかりになりました。あとはよいお天気になるよう願うばかりです。(T)



令和5年4月10日(月)

○何百の計算

—3年算数—



各学年とも今日から授業を開始しました。3校時の3年生教室では、まず計算ドリルや算数ノートが配られました。ノートは5mm方眼となり、2年生で使っていたものよりもマスが小さくなりました。山本先生が問題を掲示しました。子どもたちが問題文を読みました。「花束は700円です。」「花瓶は400円です。」「あわせた値段は何円ですか。」と分かっていることや尋ねられていることをはっきりさせました。そして、100を使って計算のしかたを考えていくことになりました。マスが小さくなったので少し書きにくそうでしたが、子どもたちはノートに自分の考えをしっかりと書いていきました。そして、100をもとにすると7+4と考えればよいことに気付いていきました。100が11個だから1100円と答えを求めることができました。(T)

令和5年4月7日(金)

○始業式



令和5年度がいよいよ始まりました。あいにくの雨模様でしたが、子どもたちは元気に登校してきました。赤磐署から、「ももくん」「ももかちゃん」や生活安全課の方々が来校してください、子どもたちを迎えてくださいました。そして、体育館で新任式、始業式を行いました。昨年度の修了式に引き続き、集合形式で行いました。子どもたちは立派な態度で式に臨みました。新任式では6名の先生方を今年度迎えました。始業式の先生方の紹介では、子どもたちは固唾をのんで聞いていました。担任の先生の発表をすると少しざわつきましたが、最後までしっかり聞くことができました。式後、担任の先生に連れられて教室に帰った子どもたちは、教室で新しい教科書もらい、新学期の心構え等の話を聞いていました。

今年度からマスクの着脱はご家庭の判断となりますが、健康観察記録表や常時換気、手洗いなどの取組は継続して行っています。今年度も保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。(T)